

令和6年度

川越市の教育

川越市教育委員会



川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きることに誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りがかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうらおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心豊かな市民として、活力にみちたまちにします。

市の花 山吹(やまぶき)



市の木 かし



市の鳥 雁(かり)



目 次

は じ め に

はじめに	1
------	---

I 教 育 行 財 政

教育長及び教育委員紹介	2
教育委員会議案等（令和5年度）	3
事務局組織の主な事務と教育機関	6
第三次川越市教育振興基本計画	8
教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価	11
令和6年度教育行政の主要な施策	11
教育財政	13
令和6年度並びに令和5年度教育費当初予算（歳出）	14
児童生徒1人当たり教育費及び需用費	15
令和6年度主な事業	15
1. 教育総務課	16
2. 教育財務課	19

II 学 校 教 育

1. 学校管理課	21
2. 教育指導課	23
3. 学校給食課	30
4. 教育センター	33
5. 教育センター分室	37
6. 市立川越高等学校	42

III 社 会 教 育

1. 地域教育支援課	44
2. 公民館	52
3. 図書館	55
4. 博物館	59
5. 教育財務課（学童保育）	63

IV 文 化 財 保 護

1. 文化財保護課	64
-----------	----

V 資 料

教育委員会事務局組織の改正	69
委員会等一覧	70
歴代教育委員会委員長・教育長・教育委員会委員	71
教育施設配置図	72
市立学校一覧	73
市立学校施設の現況	75
児童生徒数と今後の推移	79
小・中・高・特別支援学校教職員の数	81

※「令和6年度 川越市の教育」は令和6年7月17日時点の調査による冊子です。

は じ め に

川越市教育委員会では、平成23年2月に川越市教育振興基本計画、平成28年2月に第二次川越市教育振興基本計画を策定し、「生きる力と学びを育む川越市の教育」を基本理念に掲げ、その実現に向けて各施策の推進に取り組んでまいりました。この間、教育を取り巻く社会状況は大きく変化し、新しい生活様式への対応や超スマート社会でのICTの活用、人生100年時代の生涯学習の在り方など新しい課題を含め、様々な課題への対応が求められています。

これらの変化と課題に対応していくために、令和3年度から5年間を計画期間とする「第三次川越市教育振興基本計画」を策定しました。この計画では「生きる力を育み未来を拓く川越市の教育」を基本理念として、「志を高くもち、自ら学び考え、行動する子どもの育成」、「安全・安心で学びを保障する教育環境の整備」、「郷土に誇りをもち、生きがいや思いやりに満ちた、誰もが活躍できる社会の実現」の3つの目標を定め、この目標に基づいて次の9つの施策を示しました。

- 施策1 確かな学力の育成
- 施策2 豊かな心と健やかな体の育成
- 施策3 自立する力の育成
- 施策4 多様なニーズに対応した教育の推進
- 施策5 教育の質を高める環境の充実
- 施策6 学びを支える教育環境の整備・充実
- 施策7 家庭・地域の教育力の向上
- 施策8 生涯学習活動の推進
- 施策9 文化財の保存と活用

この9つの施策のうち、「確かな学力の育成」、「豊かな心と健やかな体の育成」、「学びを支える教育環境の整備・充実」の3施策を、令和3年度から5年間、重点的に力を注ぐべき施策として位置づけました。また、毎年度、その年度の主要な施策を定めるとともに、第三次川越市教育振興基本計画の進行管理と併せ、事務事業の点検及び評価を行いながら、本市の教育行政を総合的かつ計画的に推進してまいります。

社会全体がコロナ禍からの脱却に向けて動き出している一方で、ますます将来の予測が困難な時代を迎えております。そのような中であっても、一人ひとりのこどもが夢や志をもって自身の未来を切り拓き、これからの社会の創り手となるために必要な資質・能力を育む教育の充実に努めてまいります。また、市民一人ひとりが、郷土に誇りをもち、多様な人々と連携・協働しながら心豊かに暮らせるよう、生涯にわたる学びの支援や活動の場の提供・充実のために様々な工夫や取組も続けていきたいと考えております。

本冊子は、令和6年度における本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたものです。

市民の皆様及び関係各位におかれましては、本冊子をご活用の上、本市教育行政への理解をより一層深めていただくとともに、「生きる力を育み未来を拓く川越市の教育」という基本理念の実現に向けてご協力いただければ幸いです。

川越市教育委員会

教育長及び教育委員紹介



教 育 長
新 保 正 俊



教育長職務代理者
長 谷 川 均



委 員
嶋 野 道 弘



委 員
飯 島 希



委 員
岡 本 紘 子

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育に関する事務を管理及び執行するために設置された合議制の執行機関である。川越市の教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した教育長と4人の教育委員で組織されており、教育長は教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表し、教育委員会の権限に属する事務をつかさどる。その事務を処理、執行するための組織として事務局が設置されている。

教育長・委員

職 名	氏 名	現 任 期
教 育 長	新 保 正 俊	令和4年4月1日～令和7年 3月31日
教 育 長 職務代理者	長 谷 川 均	令和 3年 4月 1日～令和7年 3月31日
委 員	嶋 野 道 弘	令和 5年 4月 1日～令和9年 3月31日
委 員	飯 島 希	令和 4年12月28日～令和8年12月27日
委 員	岡 本 紘 子	令和 6年 4月 1日～令和10年 3月31日

教育委員会の活動状況（令和5年度）

項目	定例会	臨時会	学校等 視察	首長との 意見交換	総合教育 会議の 開催回数	そ の 他 の 活 動	
	12 回	2 回	41 回	0 回	1 回	140 回	主 な 活 動
							市議会、教育委員会連合会等

I 教育行財政 教育委員会議案等（令和5年度）

教育委員会議案等（令和5年度）

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第1回 定例会	R5.4.19	議 案 第 1 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（裁判上の和解について）
		議 案 第 2 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（個人情報の保護に関する法律の一部改正に係る規則等の一部改正）
		議 案 第 3 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（職員の時間外勤務命令等に係る専決権者の見直しに係る規則等の一部改正）
		議 案 第 4 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（川越市立博物館条例施行規則の一部を改正する規則を定めることについて）
		議 案 第 5 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（川越市教育委員会の人事評価の基準、方法等に関する規程の一部を改正する規程を定めることについて）
		議 案 第 6 号	川越市小堤集会所運営委員会委員を委嘱することについて
		議 案 第 7 号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議 案 第 8 号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		議 案 第 9 号	川越市就学支援委員会委員を委嘱することについて
		議 案 第 10号	川越市立川越高等学校教育審議会委員を委嘱することについて
		議 案 第 11号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（学校教職員管理職人事について）
		報 告 事 項	市長の権限に属する事務の一部を教育委員会に委任する規則の一部を改正する規則を定めることについて
第2回 定例会	R5.5.23	議 案 第 12号	川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を委嘱することについて
		議 案 第 13号	一件三千万円以上の工事計画について
		議 案 第 14号	川越市蔵造り資料館店蔵耐震化工事請負契約について
		議 案 第 15号	令和5年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議 案 第 16号	川越市公民館運営審議会委員を委嘱することについて
		議 案 第 17号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（市立学校県費職員の懲戒処分に係る人事内申について）
		議 案 第 18号	川越市立川越高等学校教育審議会委員を委嘱することについて
		議 案 第 19号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
第3回 定例会	R5.6.30	議 案 第 20号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（川越市学校運営協議会規則等の一部を改正する規則を定めることについて）
		議 案 第 21号	川越市立博物館協議会委員を委嘱することについて
		議 案 第 22号	川越市幼児教育振興審議会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	川越市教育委員会の活動の点検評価懇話会委員の選任について
		報 告 事 項	川越市立霞ヶ関小学校受変電設備改修工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立特別支援学校の令和6年度生徒募集について
第4回 定例会	R5.7.24	議 案 第 23号	令和6年度使用川越市立特別支援学校用教科用図書を採用することについて
		議 案 第 24号	川越市いじめ問題対策委員会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	霞ヶ関北公民館改築事業について
		報 告 事 項	芳野公民館の建替えについて
		協 議 事 項	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

Ⅰ 教育行財政 教育委員会議案等（令和５年度）

第５回臨時会	R5.8.3	議案第２５号	令和６年度使用小学校用教科用図書の採択をすることについて
第６回臨時会	R5.8.8	議案第２６号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
第７回定例会	R5.8.22	議案第２７号	令和６年度使用川越市立川越高等学校用教科書を採択することについて
		議案第２８号	令和５年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第２９号	川越市立学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて
		議案第３０号	川越市指定文化財の指定を解除することについて
		報告事項	“２１世紀の川越を考える”市民協議会による「川越城御城印」の寄附について
		報告事項	川越市立川越高等学校における教員人事応募制度の募集校の決定について
第８回定例会	R5.9.22	議案第３１号	令和６年度当初教職員人事異動の方針・細部事項について
		議案第３２号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		報告事項	博物館来館者用トイレ工事に伴う休館について
		報告事項	令和５年度全国学力・学習状況調査及び令和５年度埼玉県学力・学習状況調査の結果について
第９回定例会	R5.10.18	議案第３３号	川越市立川越高等学校教育審議会委員を委嘱することについて
		報告事項	市内中学校におけるいじめ重大事態の発生について
		協議事項	令和６年度川越市教職員研修計画の方針等について
第１０回定例会	R5.11.16	議案第３４号	令和６年度一般会計予算（教育費）要求について
		議案第３５号	令和５年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第３６号	川越市学校部活動地域連携・地域移行推進基金条例を定めることについて
		報告事項	川越市立博物館来館者用トイレ改修工事請負契約について
第１１回定例会	R5.12.22	議案第３７号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて（職員の懲戒処分について）
		議案第３８号	川越市いじめ問題対策委員会委員を委嘱することについて
		議案第３９号	令和６年度川越市教職員研修計画について
		議案第４０号	川越市立学校職員服務規程の一部を改正する規程を定めることについて
		報告事項	川越市学童保育室条例施行規則の一部を改正する規則を定めることについて
		報告事項	川越市文化財保存活用地域計画について
		報告事項	令和６年度川越市立川越高等学校生徒募集要項について
		報告事項	川越市立菅間学校給食センターボイラ更新工事請負契約について

Ⅰ 教育行財政 教育委員会議案等（令和５年度）

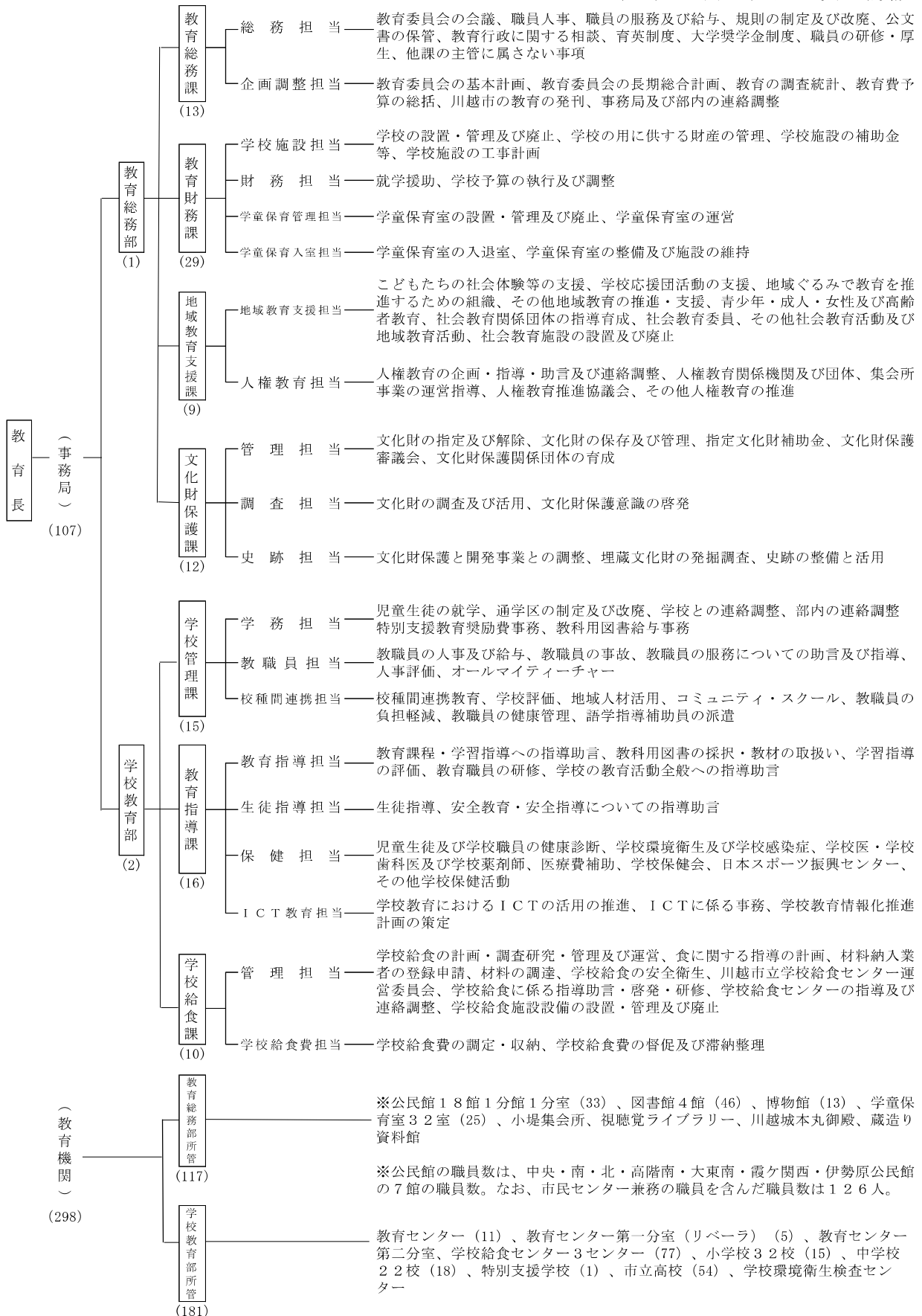
第12回 定例会	R6. 1. 22	議案第41号	令和6年度教育行政方針と主要な施策について
		報告事項	川越市立芳野中学校エレベーター等改修工事請負契約について
		協議事項	新たな附属機関の設置について
第13回 定例会	R6. 2. 5	議案第42号	令和6年度学校教職員管理職人事について
		議案第43号	川越市立図書館管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第44号	川越市山王塚古墳整備検討委員会条例を定めることについて
		議案第45号	川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会条例を定めることについて
		議案第46号	川越市会計年度任用職員である教育職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議案第47号	令和5年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第48号	博物館寄託資料の紛失に係る対応について
第14回 定例会	R6. 3. 22	議案第49号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （市立学校県費職員の懲戒処分に係る人事内申について）
		議案第50号	川越市教育委員会職員人事について
		議案第51号	川越市立学校職員服務規程の一部を改正する規程を定めることについて
		議案第52号	川越市教育委員会公印規則の一部を改正する規則を定めることについて
		報告事項	川越市立霞ヶ関北小学校体育館空調設備等整備工事請負契約について
		報告事項	川越市立高階小学校ほか一校体育館空調設備等整備工事請負契約について
		報告事項	川越市立高階中学校ほか一校体育館空調設備等整備工事請負契約について
		報告事項	川越市立霞ヶ関東中学校ほか一校体育館空調設備等整備工事請負契約について
		報告事項	川越市立霞ヶ関中学校ほか一校体育館空調設備等整備工事請負契約について
		報告事項	川越市立寺尾小学校ほか一校体育館空調設備等整備工事請負契約について
		報告事項	全国都市教育長協議会等活用資料について

・議案 52件
 ・報告 24件
 ・協議 3件

} 合計 79件

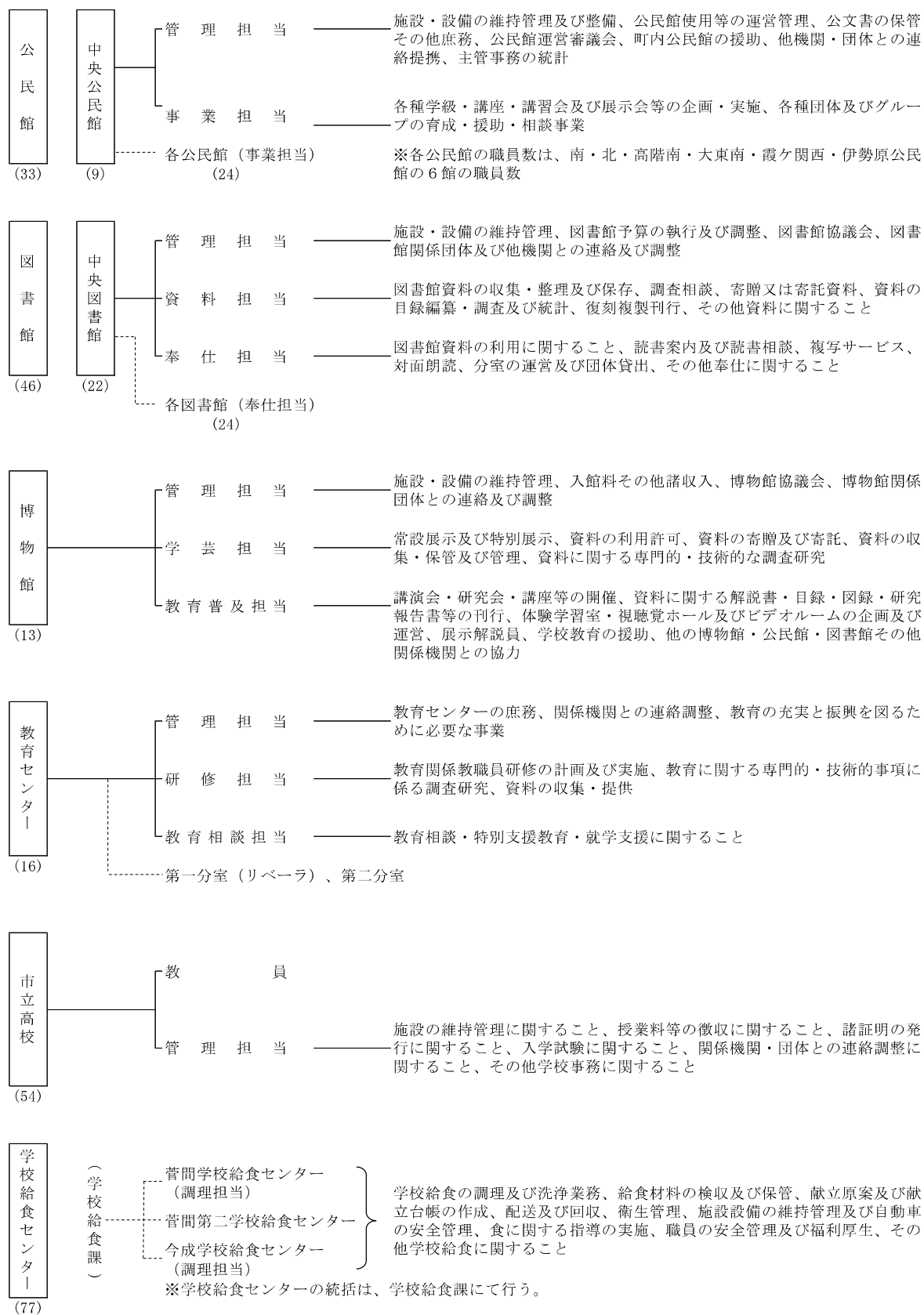
事務局組織の主な事務と教育機関

() 内は令和6年4月1日現在の職員数



I 教育行財政 主な教育機関の組織と事務

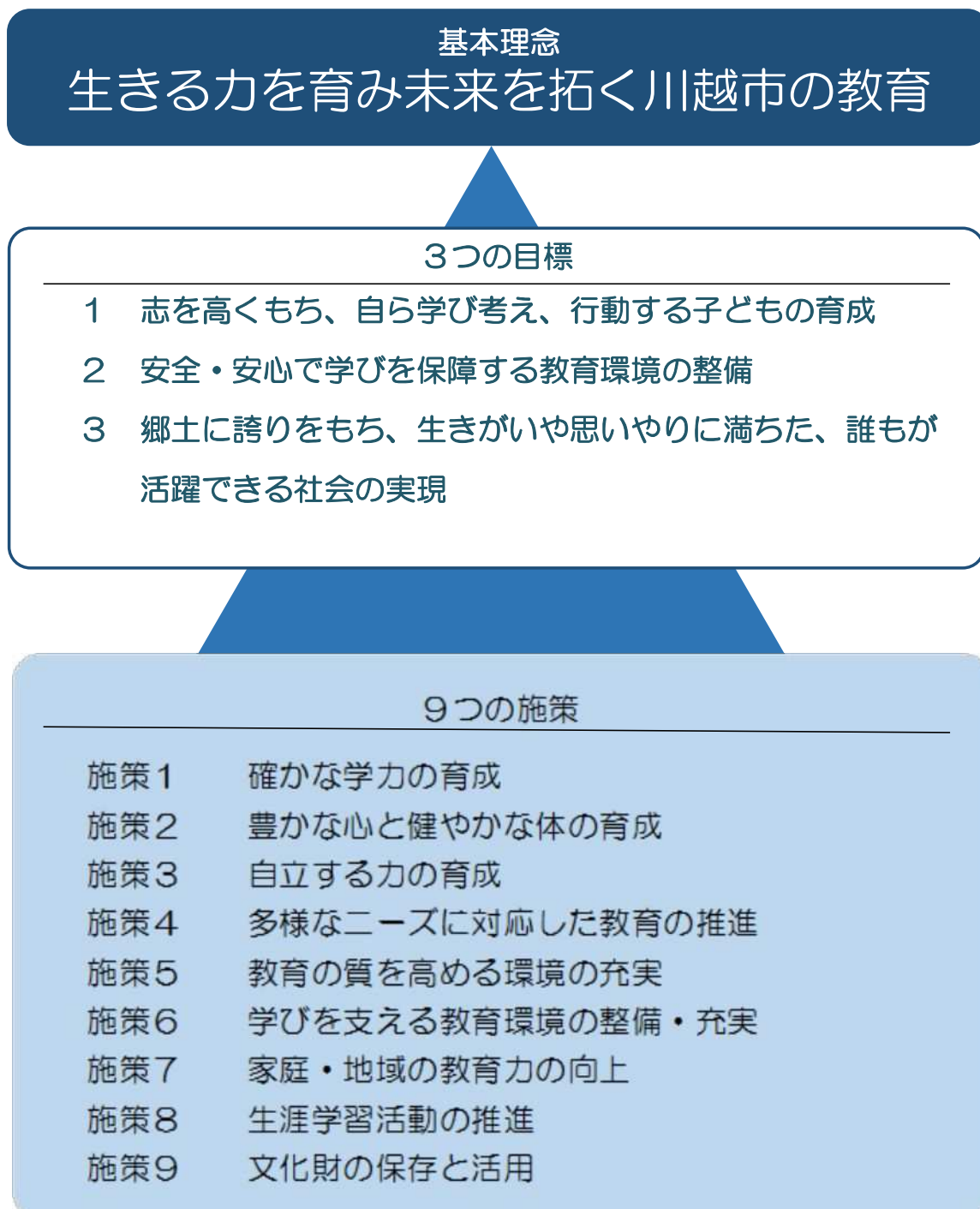
主な教育機関の組織と事務



第三次川越市教育振興基本計画

本市の教育振興のために必要な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第三次川越市教育振興基本計画」を策定した。

1. 計画の全体像



2. 重点的な取組

基本理念の実現に向けて、特に、次代を担う子どもたちがたくましく未来を切り拓き、よりよい社会を築いていくために必要な力を育成することが重要である。そのため、本市の児童生徒の現状、学習指導要領の実施、第二次計画期間での課題などを踏まえ、9つの施策のうち、令和3年度から5年間、特に力を注ぐべき施策を、次のとおり重点施策として選定する。

その他の施策についても本市教育にとって大切なものであり、教育委員会として全力を挙げて取り組んでいく。

重点施策

確かな学力の育成

豊かな心と健やかな体の育成

学びを支える教育環境の整備・充実

3. 計画の期間

本計画の計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までの5年間とする。

4. 施策体系

施策1 確かな学力の育成

施策の柱	細施策
(1) 学力向上の推進	①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進 ②各種調査結果の分析・活用 ③少人数指導の推進 ④ICT活用の推進 ⑤家庭学習の充実
(2) 校種間連携の推進	①幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の連携 ②小中連携、小中一貫教育の推進
(3) グローバル化に対応する教育の推進	①英語指導助手の配置事業の充実 ②小学校・中学校英語教育の充実
(4) 学校教育の情報化の推進	①情報活用能力の育成 ②情報セキュリティ・モラルに関する資質・能力の育成 ③教育の情報化に関する推進体制の充実 ④ICT環境の整備 ⑤ICT活用の推進（再掲）

施策2 豊かな心と健やかな体の育成

施策の柱	細施策
(1) 豊かな心を育む教育の推進	①道徳教育の充実 ②規律ある態度の育成の推進 ③伝統や文化に関する教育の充実 ④読書活動の充実 ⑤体験活動の充実
(2) 生徒指導の充実	①いじめ防止対策の推進 ②不登校対策の推進 ③教育相談の充実
(3) 健康の保持増進と体力向上の推進	①学校保健活動の推進 ②「いのちの教育」の推進 ③食育の推進 ④体力向上の推進

施策3 自立する力の育成

施策の柱	細施策
(1) 進路指導・キャリア教育の充実	①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実 ②小学校・中学校・高等学校の系統的なキャリア教育の充実
(2) 主体的に社会の形成に参画する力の育成	①主権者教育の推進 ②環境教育の推進 ③消費者教育の推進

施策4 多様なニーズに対応した教育の推進

施策の柱	細施策
(1) 特別支援教育の充実	①一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実 ②就学支援の充実 ③特別支援教育の理解・啓発の推進
(2) 一人ひとりの状況に応じた支援	①多様化する学校課題を解決する事業の推進 ②外国人児童生徒支援の充実 ③教育機会均等化のための支援

施策５ 教育の質を高める環境の充実

施策の柱	細施策
(1) 教職員の資質向上	①教職員研修の充実 ②中堅教職員・臨時的任用教員の育成 ③教職員研修の効果的な実施
(2) 教職員の働き方改革	①勤務時間を意識した働き方の推進 ②事務負担軽減への取組 ③悩みを抱える教職員のための支援体制づくり
(3) 魅力ある市立川越高等学校づくりの推進	①市立川越高等学校の活性化・特色化の推進 ②進路指導力向上のための教職員研修の充実 ③中学校・市立川越高等学校連携の推進 ④市立川越高等学校教育環境の整備・充実
(4) 市立特別支援学校の充実	①市立特別支援学校の整備・充実 ②市立特別支援学校のセンター的機能の充実

施策６ 学びを支える教育環境の整備・充実

施策の柱	細施策
(1) 学校施設の整備・充実	①小・中学校施設大規模改造工事の推進 ②小・中学校重要設備の更新 ③小・中学校空調設備設置の推進 ④学校図書館の充実
(2) 小・中学校の適正規模・適正配置	①小・中学校の適正規模・適正配置等の検討
(3) 学校給食の充実	①給食内容の充実 ②学校給食施設の整備
(4) 子どもたちの安全・安心の確保	①安全教育の推進 ②防災教育の推進 ③学童保育の充実
(5) 教育センターの充実	①教育センター施設の整備・開放の充実 ②教職員・保護者・地域との連携研修の充実

施策７ 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱	細施策
(1) 家庭や地域の教育力向上	①家庭教育の支援 ②社会教育関係団体への支援 ③地域の教育活動への支援
(2) 家庭・地域と学校の連携・協働	①コミュニティ・スクールの導入の推進 ②外部人材の積極的活用 ③学校評価の活用 ④学校・家庭・地域の連携推進 ⑤放課後子供教室の推進

施策８ 生涯学習活動の推進

施策の柱	細施策
(1) 市立公民館の充実	①ライフステージにおける課題や現代的課題の学習 ②生涯学習活動の拠点としての公民館の運営 ③公民館を活用した子どもの居場所づくりの推進 ④公民館の設置及び既存公民館の整備
(2) 市立図書館の充実	①図書館サービスの充実 ②図書館を利用した学習活動の推進 ③図書館施設運営整備事業の推進
(3) 市立博物館の充実	①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備
(4) 人権教育の推進	①人権教育の充実 ②人権教育指導者の養成 ③関係機関・団体等との連携

施策９ 文化財の保存と活用

施策の柱	細施策
(1) 文化財の保存と活用	①文化財の保存と活用 ②無形民俗文化財の保存と後継者の育成 ③重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実 ④河越館跡の整備・活用 ⑤山王塚古墳の保護
(2) 地域の歴史や伝統文化の継承	①文化財保護意識の啓発 ②地域の歴史・伝統文化の継承に向けた学びの促進

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成20年4月1日施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することになった。また、点検及び評価を行うに当たり、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされた。川越市教育委員会においても、平成20年度から前年度に実施した事務について点検及び評価を行っている。

更に、平成24年度から川越市教育振興基本計画の施策を対象とし、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて、点検及び評価を実施することとした。

なお、平成22年度から文化及びスポーツに関する事務は、教育委員会から市長部局に移管されているが、川越市教育振興基本計画の進行管理の中で、市長部局における事務事業の点検及び評価も併せて実施している。

令和4年度からは、本市教育委員会が所掌する施策や事業に限定した第三次川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて、点検及び評価を実施しているため、文化及びスポーツに関する事務事業は、市長部局の各課それぞれが所掌する個別計画の中で進行管理を行っている。

令和6年度 教育行政の主要な施策

川越市教育委員会では、第三次川越市教育振興基本計画の施策から、今年度の主要な施策を定め、総合的、計画的に施策を推進していく。

○施策1 確かな学力の育成

(1) 学力向上の推進 ①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進 ②各種調査結果の分析・活用 ③少人数指導の推進 ④ICT活用の推進 ⑤家庭学習の充実	(2) 校種間連携の推進 ①小中連携、小中一貫教育の推進
(3) グローバル化に対応する教育の推進 ①英語指導助手の配置事業の充実 ②小学校・中学校英語教育の充実	(4) 学校教育の情報化の推進 ①情報活用能力の育成 ②情報セキュリティ・モラルに関する資質・能力の育成 ③教育の情報化に関する推進体制の充実 ④ICT環境の整備

○施策2 豊かな心と健やかな体の育成

(1) 豊かな心を育む教育の推進 ①道徳教育の充実 ②規律ある態度の育成の推進 ③伝統や文化に関する教育の充実 ④読書活動の充実 ⑤体験活動の充実	(2) 生徒指導の充実 ①いじめ防止対策の推進 ②不登校対策の推進 ③教育相談の充実
(3) 健康の保持増進と体力向上の推進 ①学校保健活動の推進 ②「いのちの教育」の推進 ③体力向上の推進	

○施策3 自立する力の育成

(1) 進路指導・キャリア教育の充実 ①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実 ②小学校・中学校・高等学校の系統的なキャリア教育の充実	(2) 主体的に社会の形成に参画する力の育成 ①主権者教育の推進 ②環境教育の推進 ③消費者教育の推進
---	--

○施策4 多様なニーズに対応した教育の推進

(1) 特別支援教育の充実 ①一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実 ②就学支援の充実	(2) 一人ひとりの状況に応じた支援 ①多様化する学校課題を解決する事業の推進 ②外国人児童生徒支援の充実 ③教育機会均等化のための支援
---	---

○施策5 教育の質を高める環境の充実

(1) 教職員の資質向上 ①教職員研修の充実 ②中堅教職員・臨時的任用教員の育成 ③教職員研修の効果的な実施	(2) 教職員の働き方改革 ①勤務時間を意識した働き方の推進 ②事務負担軽減への取組
(3) 魅力ある市立川越高等学校づくりの推進 ①市立川越高等学校の活性化・特色化の推進 ②進路指導力向上のための教職員研修の充実	(4) 市立特別支援学校の充実 ①市立特別支援学校の整備・充実

○施策6 学びを支える教育環境の整備・充実

(1) 学校施設の整備・充実 ①小・中学校施設大規模改造工事の推進 ②小・中学校重要設備の更新 ③小・中学校空調設備設置の推進	(2) 学校給食の充実 ①給食内容の充実
(3) 子どもたちの安全・安心の確保 ①防災教育の推進 ②学童保育の充実	

○施策7 家庭・地域の教育力の向上

(1) 家庭や地域の教育力向上 ①家庭教育の支援	(2) 家庭・地域と学校の連携・協働 ①コミュニティ・スクールの導入の推進 ②学校・家庭・地域の連携推進 ③放課後子供教室の推進
-----------------------------	---

○施策8 生涯学習活動の推進

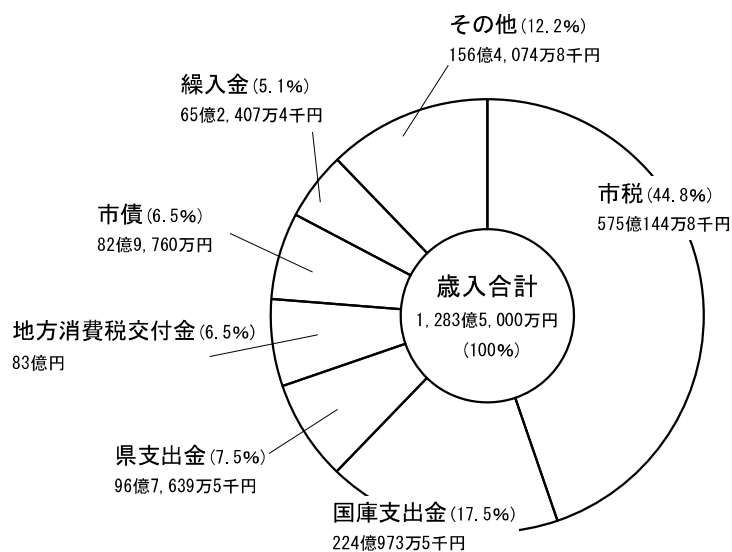
(1) 市立公民館の充実 ①ライフステージにおける課題や現代的課題の学習 ②生涯学習活動の拠点としての公民館の運営 ③公民館の設置及び既存公民館の整備	(2) 市立図書館の充実 ①図書館サービスの充実 ②図書館を利用した学習活動の推進 ③図書館施設運営整備事業の推進
(3) 市立博物館の充実 ①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備	

○施策9 文化財の保存と活用

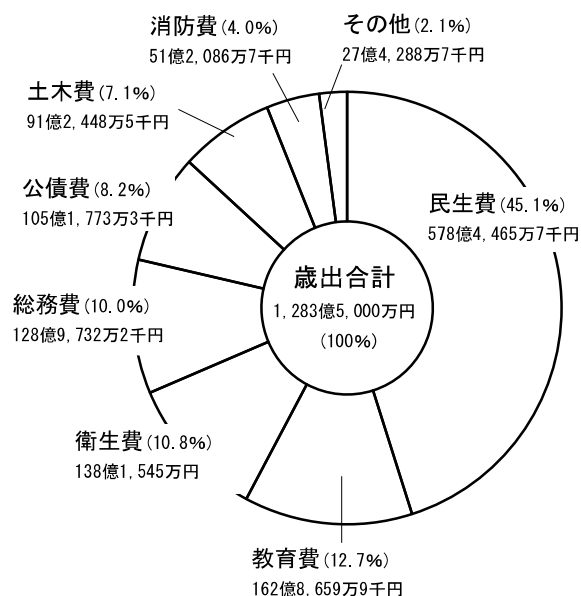
(1) 文化財の保存と活用 ①文化財の保存と活用 ②無形民俗文化財の保存と後継者の育成 ③河越館跡の整備・活用 ④山王塚古墳の保護	(2) 地域の歴史や伝統文化の継承 ①地域の歴史・伝統文化の継承に向けた学びの促進
---	--

教育財政

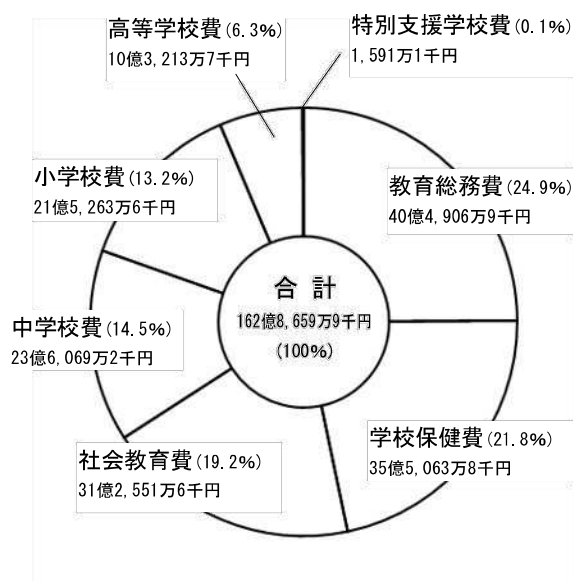
令和6年度 川越市一般会計歳入（当初予算）



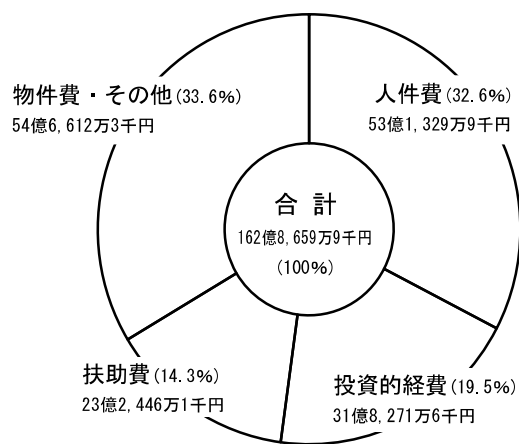
令和6年度 川越市一般会計歳出（当初予算）



令和6年度 教育費目的別当初予算の構成



令和6年度 教育費性質別当初予算の構成



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはなりません。

Ⅰ 教育行財政 令和6年度並びに令和5年度教育費当初予算（歳出）

令和6年度並びに令和5年度教育費当初予算（歳出）

（単位：千円・％）

費 目		令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	比較増減額	対前年度増減率
一 般 会 計 総 額		128,350,000	121,000,000	7,350,000	6.1
教 育 費 総 額		16,286,599	13,999,644	2,286,955	16.3
項	目				
1. 教 育 総 務 費		4,049,069	3,775,078	273,991	7.3
	1. 教 育 委 員 会 費	4,480	4,487	△ 7	△ 0.2
	2. 事 務 局 費	1,842,227	1,602,030	240,197	15.0
	3. 幼 稚 園 費	2,193,216	2,160,014	33,202	1.5
	4. 諸 費	9,146	8,547	599	7.0
2. 小 学 校 費		2,152,636	1,591,633	561,003	35.2
	1. 学 校 管 理 費	1,123,411	1,134,956	△ 11,545	△ 1.0
	2. 教 育 振 興 費	198,625	206,277	△ 7,652	△ 3.7
	3. 学 校 建 設 費	24,800	5,000	19,800	396.0
	4. 小学校体育館空調設備等整備費	805,800	245,400	560,400	228.4
3. 中 学 校 費		2,360,692	1,353,237	1,007,455	74.4
	1. 学 校 管 理 費	900,192	764,348	135,844	17.8
	2. 教 育 振 興 費	191,300	205,689	△ 14,389	△ 7.0
	3. 学 校 建 設 費	7,200	5,000	2,200	44.0
	4. 中学校体育館空調設備等整備費	1,262,000	378,200	883,800	233.7
4. 高 等 学 校 費		1,032,137	775,620	256,517	33.1
	1. 高 等 学 校 総 務 費	1,031,828	775,311	256,517	33.1
	2. 教 育 振 興 費	309	309	0	0.0
5. 特 別 支 援 学 校 費		15,911	12,847	3,064	23.8
	1. 特 別 支 援 学 校 費	15,911	12,847	3,064	23.8
6. 社 会 教 育 費		3,125,516	3,035,823	89,693	3.0
	1. 社 会 教 育 総 務 費	1,207,219	1,158,547	48,672	4.2
	2. 学 童 保 育 費	1,005,333	831,136	174,197	21.0
	3. 人 権 教 育 費	6,757	7,648	△ 891	△ 11.7
	4. 文 化 財 保 護 費	184,806	132,897	51,909	39.1
	5. 博 物 館 管 理 費	83,381	133,408	△ 50,027	△ 37.5
	6. 公 民 館 費	202,299	265,565	△ 63,266	△ 23.8
	7. 図 書 館 費	332,221	363,322	△ 31,101	△ 8.6
	8. 蔵造り資料館耐震化事業費	103,500	143,300	△ 39,800	△ 27.8
7. 学 校 保 健 費		3,550,638	3,455,406	95,232	2.8
	1. 学 校 保 健 総 務 費	814,761	833,871	△ 19,110	△ 2.3
	2. 学校給食センター管理費	2,735,877	2,621,535	114,342	4.4

I 教育行財政 児童生徒1人当たり教育費及び需用費・令和6年度主な事業

児童生徒1人当たり教育費及び需用費

(単位：円)

年度 種別	R3		R4		R5(決算見込み)		R6(当初予算)	
		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費
小 学 校	50,865	19,764	62,524	28,917	65,679	30,480	66,443	28,593
中 学 校	82,831	27,143	90,207	35,357	101,545	35,195	103,518	31,957
市 立 高 校	919,981	34,447	957,407	49,162	822,485	51,670	1,241,670	48,558
特別支援学校	493,863	81,090	327,660	73,282	243,919	50,947	345,891	52,391

※教育振興費及び学校建設費等を除く

令和6年度 主な事業

- オールマイティーチャーター配置事業
- 中学校部活動指導員配置
- 〈新〉(仮称)川越市地域クラブ活動推進に向けた懇話会
- ネットワーク回線増強
- 保護者連絡ツール更新
- 英語指導助手配置事業
- スクールソーシャルワーカー配置事業
- 川越市教育委員会免許法認定講習(特別支援教育)
- 水泳指導業務委託
- 小学校情報教育推進
- 小学校就学援助(学用品)
- 小学校就学援助(学校給食費)
- 外壁・屋上防水実施設計業務委託(小学校)
- トイレ改修工事設計業務委託(小学校)
- 小学校体育館空調設備等整備(第1期)
- 小学校体育館空調設備等整備(第2期)
- 〈新〉小学校体育館空調設備等整備(第3期)
- エレベーター改修工事(中学校)
- 特別教室空調設置(中学校)
- 中学校情報教育推進
- 中学校就学援助(学用品)
- 中学校就学援助(学校給食費)
- 外壁・屋上防水実施設計業務委託(中学校)
- トイレ改修工事設計業務委託(中学校)
- 中学校体育館空調設備等整備(第1期)
- 中学校体育館空調設備等整備(第2期)
- エレベーター改修工事(市立川越高等学校)
- 放課後子供教室
- 学童保育室改修工事
- 河越流鏑馬
- 〈新〉河越館跡保存活用計画策定支援業務委託
- 河越館跡外周整備工事
- 文化財保存事業費補助金
- 蔵造り資料館店蔵耐震化工事
- 学校給食における給食食材費等高騰対策

1. 教育総務課 Tel : 049-224-6074

(1) 育英資金の貸付制度

【令和6年度事業予定】

- ・経済的に教育費などの支出が困難な方に、資金の貸付を行う。

対 象 者	次の条件を満たしている方 ・市内に引き続き6か月以上住所を有する方 ・高等学校・中等教育学校（後期課程に限る）・高等専門学校・大学（短期大学を含む）・専修学校に入学する方、又は在学中の方 ・心身健全であり、かつ、学業成績の良好な方 ・学校長の推薦を受けられること			
貸付金額	区 分	貸 付 金 額		
	学資金（月額）	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立	13,000円
			私 立	20,000円
		高等専門学校		16,000円
		大学（短期大学を含む）		30,000円
	入学準備金	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立	150,000円
			私 立	280,000円
		高等専門学校		160,000円
		大学（短期大学を含む）		360,000円
手 続	貸付を希望する方は、教育委員会が定める期間内に、所定の書類を用意して教育委員会へ提出する。			
償 還	貸付を受けた方が卒業して6か月は据置期間とする。 据置期間終了後、貸付期間の2倍の期間によって償還しなければならない。			

【令和5年度事業実績】

過去3年間の貸付状況

(単位：人・円)

年度 種別	R3		R4		R5	
	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額
学 資 金	72(18)	21,834,000	54(11)	17,712,000	47(11)	15,072,000
入学準備金	19	6,180,000	9	2,920,000	13	3,760,000

() 内は新規・内数

（２）川越市大学奨学金支給事業

【令和６年度事業予定】

- ・学業成績が優秀な学生であって、経済的理由により大学（大学院及び短期大学を除く）における修学が困難なものに対して、奨学金を支給する。

申請対象者	次の条件をすべて満たしている方 ・申請時点において、市内に引き続き１年以上住所を有すること ・高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）の最終学年又は、高等専門学校第３学年に在学していて修業年限が４年又は６年の大学（大学院及び短期大学を除く）へ翌年４月に進学すること ・世帯全員の所得額の合計（世帯所得）が基準額未満（注１）であること ・高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）及び高等専門学校における全科目成績評価が３．５（５段階評価）以上であること（第１学年、第２学年、第３学年（１学期）の平均） ・学校長の推薦を受けられること	
支給金額 (注２)	区 分	支 給 金 額（上限）
	学 資 金（月 額）	37,500円
	入学準備金	200,000 円
募集人数	５名程度	
選 考	第１次選考（書類審査）、第２次選考（個人面接）にて奨学生を決定	

（注１）世帯所得の基準額

世帯人数	２人	３人	４人	５人以上
世帯所得額	340 万円	380 万円	450 万円	490 万円

（注２）国の高等教育の修学支援新制度により入学金や授業料の減免を受ける方は、支援区分により支給金額が異なる。

【令和５年度事業実績】

過去２年間の支給状況

（単位：人・円）

年度 種別	R4		R5	
	支給者数	支給金額	支給者数	支給金額
学 資 金	20	4,245,000	19	3,981,000
入学準備金	5	570,000	5	280,000

（３）教育委員会の点検・評価

【令和６年度事業予定】

- ・ 主要な施策や事務事業の取組状況について、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。また、その結果に関する報告書を作成・公表する。

【令和５年度事業実績】

- ・ 「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（令和４年度対象）」を発行し、ホームページに公開した。（１０月）

（４）教育行政の主要な施策

【令和６年度事業予定】

- ・ 「第三次川越市教育振興基本計画」（令和３年度～令和７年度）に基づき、９つの施策から今年度特に力を注ぐ主要な施策を定め、公表している。

【令和５年度事業実績】

- ・ 「令和５年度教育行政の主要な施策」を策定し、ホームページに公開した。

（５）「川越市の教育」の発行

【令和６年度事業予定】

- ・ 本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたもので、毎年７月に発行している。

【令和５年度事業実績】

- ・ ７月に発行し、関係機関へ配布した。（合計１６０部発行）

(1) 就学援助

【令和6年度事業予定】

- ・経済的な理由により就学が困難な児童及び生徒の保護者に対して必要な援助を行うことによって、義務教育の円滑な実施に資する。

対象世帯	次の条件を満たしている世帯 ・令和6年度中に「生活保護が停止、または廃止」になった世帯 ・児童扶養手当法による「児童扶養手当」を受給中の世帯 ・生活保護世帯に準ずる程度に困窮している世帯			
援助内容	支給項目	支給金額（年額）		備 考
		小学生	中学生	
	新入学児童 生徒学用品費等	57,060 円	63,000 円	1年生で4月が認定月の方
	学用品費等	1年生：13,230 円	1年生：25,040 円	(年額)/12×該当月数分を支給
		2～6年生：15,500 円	2～3年生：27,310 円	
	校外活動費(泊有)	上限：3,690 円	上限：6,210 円	交通費・見学科が支給対象
	修学旅行費	対象経費の実費		団体行動以外の経費、アルバム代などは対象外
	学校給食費	実 費		欠食等による減額分は対象外
	通学費	上限 40,020 円	上限 80,880 円	公共交通機関で通学区域外の特別支援学級に通学する場合のみ支給
医療費	医療券の交付 学校から治療の勧告を受けた指定の疾患のみ 平成30年度より要保護者及び被災者のみ		認定後の事務については教育指導課で取り扱う	
手 続	就学援助の受給を希望する保護者は、教育委員会が定める申請書に必要事項を記入し、認定審査に必要となる書類を添付して教育委員会へ提出する。			

【令和5年度事業実績】

(単位：人・円)

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	対象者	支給額	対象者	支給額	対象者	支給額
新入学児童生徒学用品費等	285	15,407,100	396	24,948,000	681	40,355,100
新入学児童生徒学用品費等 (差額支給分)	0	0	410	1,230,000	410	1,230,000
学用品費、通学用品費、校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	2,540	33,280,795	1,409	32,823,212	3,949	66,104,007
校外活動費(宿泊を伴うもの)	350	1,291,500	8	49,680	358	1,341,180
修 学 旅 行 費	392	8,734,700	397	23,171,900	789	31,906,600
学 校 給 食 費	2,524	104,056,766	1,393	69,533,913	3,917	173,590,679
通 学 費	0	0	0	0	0	0
合 計		162,770,861		151,756,705		314,527,566

(単位：件・円)

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	対象者	支給額	対象者	支給額	対象者	支給額
医療費	0	0	0	0	0	0

(2) 小中学校施設の大規模改造事業

【令和6年度事業予定】

- ・老朽化した学校施設の耐久性の向上を図るため、大規模改造工事等を計画的に実施する。

事 業 名	学 校 名	主な改修内容
大規模改造工事	新宿小学校、広谷小学校	外壁、屋上防水
	野田中学校、南古谷中学校、鯨井中学校	
トイレ改修工事	仙波小学校	大便器の洋式化、床の乾式化、配管改修
	大東中学校	

【令和5年度事業実績】

事 業 名	学 校 名	主な改修内容
大規模改造工事	中央小学校	外壁、屋上防水
	川越第一中学校	

(3) 小中学校特別教室等の空調設備整備

【令和6年度事業予定】

- ・児童生徒の体調管理や熱中症対策等を目的として、小中学校特別教室等の空調設備の整備を推進する。

対 象	学 校 名
特別教室	高階中学校、寺尾中学校、霞ヶ関中学校、山田中学校
体育館	＜第1期＞令和6年2月～令和6年10月 継続事業 仙波小学校、牛子小学校、高階小学校、高階南小学校、高階北小学校、寺尾小学校、霞ヶ関北小学校 ＜第2期＞令和6年11月～令和7年6月（予定） 継続事業 川越第一小学校、川越小学校、今成小学校、福原小学校、大東東小学校、霞ヶ関小学校、名細小学校
	＜第1期＞令和6年2月～令和6年10月 継続事業 川越第一中学校、富士見中学校、城南中学校、高階中学校、寺尾中学校、福原中学校、大東中学校、霞ヶ関中学校、霞ヶ関東中学校、名細中学校、山田中学校 ＜第2期＞令和6年11月～令和7年6月（予定） 継続事業 初雁中学校、野田中学校、芳野中学校、東中学校、南古谷中学校、高階西中学校、砂中学校、大東西中学校、霞ヶ関西中学校、川越西中学校、鯨井中学校

【令和5年度事業実績】

対 象	学 校 名 等
特別教室	川越第一中学校、東中学校、福原中学校、大東中学校

Ⅱ 学校教育 学校管理課

1. 学校管理課 Tel : 049-224-6109

(1) 校種間連携教育

【令和6年度事業予定】

- ・川越市の教育の一層の充実のため、小・中学校等の校種間連携を進める。
- ・教育委員会と学校が車の両輪として教育を推進するために、定期的に学校訪問を行い、学校と教育委員会の意思疎通を図り、教育の充実に資する。

構成

小中連携

_____は令和6年度の委嘱校

	学 校 名	
1	川越第一中 初雁中 富士見中 山田中	川越第一小・中央小・仙波小 川越小・月越小・今成小 中央小・(泉小)・月越小・今成小 山田小
2	野田中 城南中 大東中 大東西中	大塚小・泉小・大東東小 (仙波小)・武蔵野小・新宿小・大塚小 大東東小・武蔵野小・大塚小 大東西小
3	東 中 南古谷中 芳野中	古谷小・南古谷小 南古谷小・牛子小 芳野小
4	高階中 砂 中 福原中	高階小・高階北小・(高階西小) (仙波小)・(牛子小)・高階小 高階北小・福原小
5	高階西中 寺尾中	高階南小・高階西小 (高階小)・高階南小・寺尾小
6	霞ヶ関中 霞ヶ関西中	霞ヶ関小・霞ヶ関南小 霞ヶ関南小・霞ヶ関西小
7	霞ヶ関東中 川越西中	霞ヶ関北小・霞ヶ関東小 霞ヶ関北小・川越西小
8	名細中 鯨井中	名細小・広谷小 上戸小

※1 _____線は、同じブロックで卒業生が2つ以上の中学校に分かれて進学する小学校

※2 () は、左の中学校との連携事業に関する訪問等を受ける際の所属ブロック
主たる所属ブロックは、校名に () の付いていないブロックとする。

特別支援教育連携

学校名
市立特別支援学校、初雁中、富士見中

※ 市立特別支援学校は、川越市の特別支援教育のセンターとして、他の小・中学校とも随時、必要に応じて連携する。

【令和５年度事業実績】

- ・各学校が年度当初に計画を立て、年度末に報告を行い、PDCA サイクルによる継続的な改善を行った。その結果、小・中学校で９年間を見通した共通の「目指す児童生徒像」の研究や合同で教科等の研修を行い、教育課程の連携を中心とした実践に移行してきた。

（２）かわごえミドルリーダー研修

【令和６年度事業予定】

- ・ミドルリーダーとして、教育に対する識見を高め、学校課題の分析と解決プランの立案、組織マネジメント、人材育成、危機管理等に必要な資質の向上を図ることを通して、学校運営を推進する人材を育成する。
 - ① 年間９回の研修を行う。２年以上継続しての受講も可。
 - ② 各年度の研修参加人数は１５人程度とする。
 - ③ 「かわごえ異業種体験研修」に替わり平成２７年度より始まり、今年度１０年目を迎える。

【令和５年度事業実績】

- ・年間９回の研修を実施し、７人が参加した。

（３）オールマイティーチャーター配置事業

【令和６年度事業予定】

- ・各学校の課題に応じて教員を配置し、生徒指導体制の充実やいじめの早期発見、学力向上に向け、こどもたち一人ひとりに応じたきめ細かな教育活動を推進する。

【令和５年度事業実績】

- ・小学校４校に４人、中学校９校に９人、計１３人を配置した。

（４）地域人材活用事業

【令和６年度事業予定】

- ・川越市立小・中・特別支援学校が特色ある学校づくりを推進していくため、指導体制を整え、多様な教育活動や体験活動が展開できるように、地域の方々と連携し、児童生徒の自主的・主体的な取組の一層の充実を図る。

【令和５年度事業実績】

- ① 実施回数 ２７３回
- ② ご協力いただいた地域の方々 ６７９人
- ③ 事業の一例……読み聞かせ・中学校運動部活動指導等

（５）語学指導補助員（日本語指導）配置

【令和６年度事業予定】

- ・小・中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒等を対象に、語学指導補助員を派遣することにより、日本語の能力を向上させ、学習への理解を深め、学校生活により順応させることを図る。

【令和５年度事業実績】

- ① 市内小・中学校に在籍する児童生徒１３１人に語学指導補助員２３人を派遣した。
- ② 派遣回数は延べ１，２１７回であった。

2. 教育指導課 Tel : 049-224-5483

(1) 川越市中学生社会体験事業

【令和6年度事業予定】

- ・キャリア教育の一環として、学校・地域・企業・行政などが連携・協力をしながら職場体験活動を実施し、学校から社会への移行のために必要な基礎的資質や能力の育成を図り、生徒一人ひとりが自分の生き方を見つけ、たくましく豊かに生きる力を育むことをねらいとする。

- ①実施対象・・・中学校1年生または2年生の生徒
- ②実施場所・・・学区内の事業所を最優先とする。
- ③実施期間・・・各学校が設定した2～3日間

【令和5年度事業実績】

- ・新型コロナウイルス対策を講じながら実施した。(20/22校で実施)

(2) トップアスリートふれあい事業

【令和6年度事業予定】

- ・近隣大学のスポーツ分野で活躍する教員・監督・コーチや学生を各市立小学校に招き、一緒に体を動かすことを通して、運動の楽しさを児童が実感するとともに、日常生活の中で主体的に運動、スポーツに親しむ態度や習慣を育成する。

主な内容 体育の授業や業間運動のマラソン及びふれあい活動

【令和5年度事業実績】

- ・実施校 市内小学校 6校(中央、今成、芳野、高階北、寺尾、名細)
- ・参加児童数 1,404人
- ・協力大学 東洋大学(陸上競技部 長距離部門・短距離部門)

(3) 科学わくわくラーニングプログラム～①小学生科学体験事業

【令和6年度事業予定】

- ・川越市のこどもたちが、科学に関する講演や実験・実習を通し、科学に対する興味関心を高め、知的好奇心や探求心を深めるとともに、各校での報告をとおして体験を広めることを目的とする。

- ①実施対象・・・市立小学校から各1名を基本とする
- ②実施場所・・・川越市立教育センター
- ③実施時期・・・夏季休業中(8月27日予定)
- ④講師・・・大学教授等

【令和5年度事業実績】

- ・市立小学校6年生30名が参加し、生物分野や化学分野に関する実験を中心に体験活動を実施した。

- ①実施日・・・8月23日
- ②実施場所・・・川越市立教育センター
- ③参加児童・・・市立小学校6年生30名

（４）科学わくわくラーニングプログラム～②理科実験助手派遣事業

【令和６年度事業予定】

- ・理科実験助手を配置し、体験的な学習及び個別指導などを充実させ、児童の実験・実習の技能の向上、理科に対する興味・関心、知的好奇心や探究心を高める。
（小学校１５校、中学校７校を予定）
- ①理科の実験・実習の準備や補助
- ②理科室・理科準備室の整備等

【令和５年度事業実績】

- ・１６人の理科実験助手を、小学校１６校、中学校６校に配置した（重複有）。
- ・２２校に各２０日、合計４４０回の配置を実施した。１回の配置は４時間。

（５）川越市中中学生学力調査

【令和６年度事業予定】

- ・義務教育の学習内容の定着状況を把握し、教育の成果を検証する川越市独自の調査とするとともに、進路指導の充実に資する。また、各市立中学校及び教育委員会が教育指導上の課題を把握し、指導方法の工夫改善を図る資料とする。
- ①調査対象・・・各市立中学校の第３学年生徒全員
- ②調査対象教科・・・国語・数学・社会・理科・英語
- ③調査実施予定日・・・第１回９月３日、第２回１０月３日、第３回１１月７日

【令和５年度事業実績】

- ・第３学年を対象に、第１回調査を９月５日、第２回調査を１０月５日、第３回調査を１１月７日に実施した。

（６）学校図書館学校司書配置

【令和６年度事業予定】

- ・学校図書館教育の充実を図るために、学校司書を配置する。学校司書は、概ね以下の活動を行う。
- ①学校図書館図書の受入れ・廃棄・配架・貸出し・返却等の事務
- ②学校図書館の美化・整理事務
- ③児童生徒の読書意欲の喚起や資料提供
- ④児童生徒や教職員への資料提供

【令和５年度事業実績】

- ・合計２８人の学校司書を各市立小・中・特別支援学校の全校に配置した（重複有）。
- ・学校司書の研修会を年３回開催した。

（７）ネットパトロール事業

【令和６年度事業予定】

- ・各市立学校を対象に、児童生徒をネット上のいじめ等から守るために、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視をするとともに、２４時間体制でいじめ等の相談や情報提供を受け付けるインターネット上の窓口を開設し、適切に対処する。
- ・学習者用データを閲覧し、児童生徒及びその関係者の生命・心身・財産に対して脅威となるものや脅威につながる恐れのあるものを発見し、適切に対処する。

Ⅱ 学校教育 教育指導課

【令和５年度事業実績】

- ・各市立学校を対象に、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視を通年で行った。

１４１件の報告（目視投稿件数１５，０６９件）※学校に報告、指導・対応済み

<内訳>

悩み（学校生活） ０件 いじめに関する投稿 ４件

不適切な内容（個人情報に関する内容） １３７件

- ・各市立学校を対象とした学習者用コンピュータに関わるネットパトロールを行い、適切に対処した。

リスク４（いじめに繋がる記載があるもの）・・・ １１件

リスク３（いじめに繋がる恐れがある記載のあるもの）・・・ １６４件

リスク２（学習に関連がなく、不適切な記載のあるもの）・・・ １５，５８６件

リスク１（問題のないもの）・・・ ３６４，３９０件

（８）学校教育の情報化の推進

【令和６年度事業予定】

- ・リーディング DX スクール事業を通して、ＩＣＴを効果的に活用した授業等の実践を各市立小・中学校に展開する。
- ・教員のＩＣＴ活用指導力を向上させ、ＩＣＴを活用した授業の実施を推進するため、管理職や情報教育主任、新任教員等の受講対象者に合わせた研修を実施する。
- ・ＩＣＴを効果的に活用した教育を円滑に実施するために市立小・中学校のネットワーク機器の更新及び新規インターネット回線の開通を行う。
- ・学校教育における情報機器の安定的な活用のため、GIGA スクール運営支援センターの整備・運用及び学習者用コンピュータの故障・破損時に対応する保険加入を行う。

【令和５年度事業実績】

- ・リーディング DX スクール事業において、指定校（市立小学校１校・市立中学校２校）及び協力校（市立小学校１校）を指定し、ＩＣＴを効果的に活用した実践事例の創出を行った。５本のＩＣＴを活用した授業動画と２本の有識者を講師に迎えた研修動画を県内及び市内学校に対して公開し、実践内容の展開を図った。
- ・ＩＣＴを効果的に活用した授業が行われるよう、管理職研修会、キックスタートプログラムコア研修会、情報教育主任研修会、プログラミング教育研修会等を実施した。
- ・学校教育における情報機器の安定的な活用のため、GIGA スクール運営支援センターの整備・運用及び学習者用コンピュータの故障・破損時に対応する保険への加入を行った。
- ・学習者用コンピュータの活用を推進するため、川越市教職員専用「川越市 GIGA ポータルサイト」を運用し、活用事例やリーフレットの共有を図った。

（９）川越市立中学校部活動指導員配置事業

【令和６年度事業予定】

- ・川越市立中学校における部活動の指導体制の充実及び教職員の負担軽減を図るため、学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第７８条の２に規定する部活動指導員を配置する。
配置予定人数・・・２２名

【令和５年度事業実績】

- ・配置人数 ８名（文化部１名 運動部７名）
- ・配置校 ６校（初雁中、城南中、南古谷中、高階西中、福原中、霞ヶ関中）
- ・配置部活 ７つ（吹奏楽、女子バスケ、男子バレー、剣道〔２校〕、男子卓球、バドミントン、女子バレー）

(10) 川越市立小学校水泳指導等業務委託

【令和6年度事業予定】

- ・より効率的で効果的な水泳指導をするため、一部の学校において、民間事業者への業務委託による水泳授業を行う。令和6年度は、モデル校2校での取組を行う。

モデル1・・・仙波小学校 全学年

モデル2・・・南古谷小学校 全学年

【令和5年度事業実績】

モデル1・・・仙波小学校 5、6年生 延べ人数 932名

モデル2・・・南古谷小学校 5、6年生 延べ人数1,250名

学校保健

①令和6年度 学校保健関係行事

○ 児童生徒定期健康診断	(4月～6月)
○ 児童生徒心臓検診	(4月～6月)
○ 教職員健康診断	(4月～8月)
○ 保健主事研修会・養護教諭研修会	(4月～3月)
○ 学校飲料水検査	(5月)
○ B型肝炎予防接種(養護教諭)	(6月～3月)
○ 学校環境衛生一斉検査	(前期6月～10月、後期1月～2月)
○ 学校プール水質検査	(6月～8月)
○ 川越市学校保健会総会	(7月)
○ 小児生活習慣病予防検診	(7月～9月)
○ 教室等の空気検査	(7月～8月)
○ 学校環境衛生検査器具取扱い講習会	(7月)
○ 学校歯科保健優良校地区審査会	(9月)
○ 砂場の細菌検査	(9～10月)
○ 就学時健康診断	(10月～11月)
○ 歯科保健指導	(10月～1月)
○ 歯科保健指導者研修会	(11月)
○ 埼玉県学校健康教育推進大会	(1月)
○ 学校保健会理事会	(3月)

Ⅱ 学校教育 教育指導課

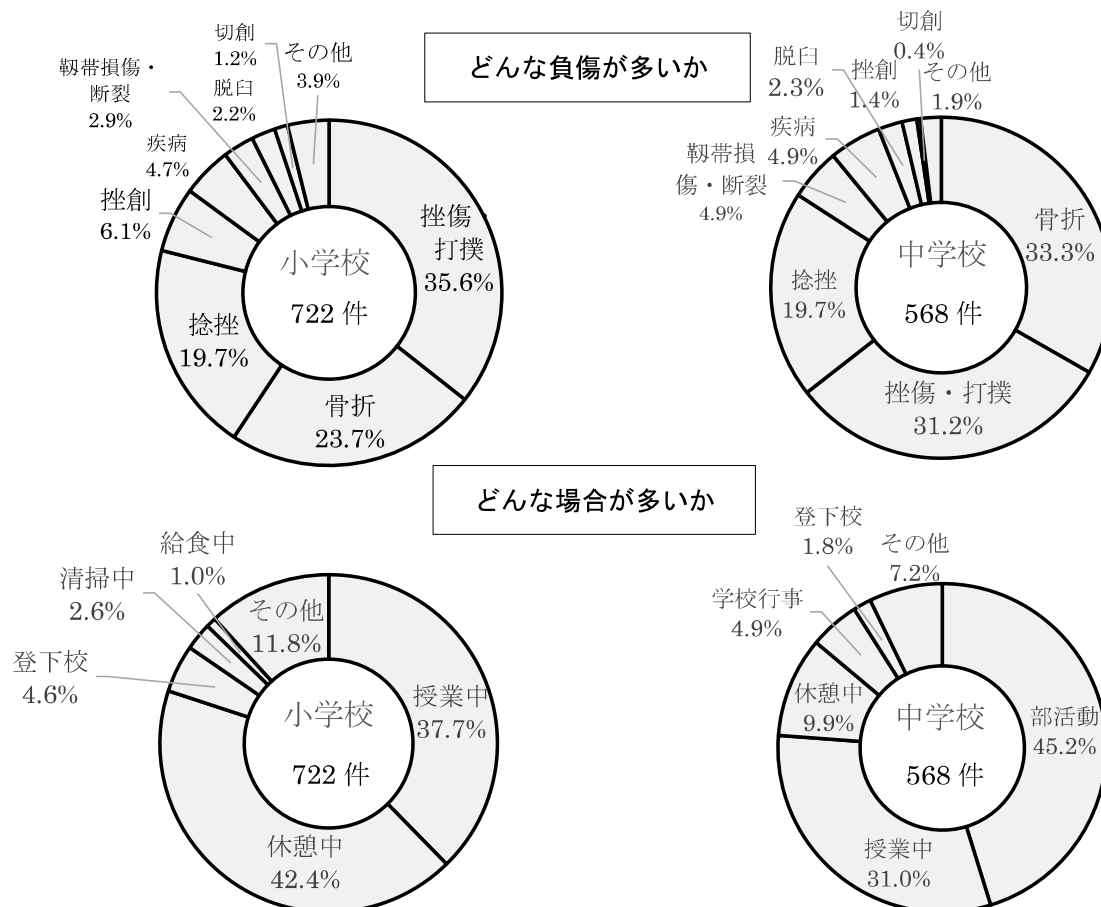
②令和５年度 日本スポーツ振興センター災害共済給付状況 （医療費）

（単位：円）

月別	小学校		中学校		特別支援学校・市立高校		件数計	金額計
	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額		
4	111	616,586	74	514,931	4	240,603	189	1,372,120
5	101	716,842	88	509,495	29	140,691	218	1,367,028
6	120	580,616	111	753,493	16	103,001	247	1,437,110
7	97	788,101	113	825,629	14	54,898	224	1,668,628
8	23	148,522	59	510,855	29	178,946	111	838,323
9	115	637,937	122	988,461	10	59,534	247	1,685,932
10	81	531,360	114	1,324,034	28	354,894	223	2,210,288
11	89	485,251	109	690,030	25	128,150	223	1,303,431
12	123	1,049,994	96	560,911	13	92,842	232	1,703,747
1	82	481,070	71	419,725	29	125,159	182	1,025,954
2	91	1,044,463	77	442,541	14	126,470	182	1,613,474
3	117	622,254	106	690,941	21	476,042	244	1,789,237
計	1,150	7,702,996	1,140	8,231,046	232	2,081,230	2,522	18,015,272

※令和４年度給付総計 2,571件 21,695,866円
 令和３年度給付総計 2,480件 20,736,509円
 令和２年度給付総計 2,285件 17,575,461円
 平成31年度給付総計 2,928件 21,741,535円
 平成30年度給付総計 3,303件 23,986,796円

③令和５年度 事故発生件数（日本スポーツ振興センターにかかわる事故による）



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはなりません。

④児童生徒の体位（令和５年度）

市 県 学 校 性 別 学 年 別 項 目			身 長 (cm)				体 重 (kg)			
			市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値	市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値
男	小 学 校	1	116.8	5.0	116.9	117.0	21.7	3.8	21.8	21.8
		2	122.9	5.4	123.3	122.9	24.9	4.7	24.8	24.6
		3	128.5	5.5	129.4	128.5	27.8	5.4	28.4	28.0
		4	133.9	5.9	133.6	133.9	31.6	7.4	31.1	31.5
		5	139.3	6.2	140.0	139.7	35.2	8.0	35.2	35.7
		6	146.1	7.4	146.6	146.1	40.3	10.0	40.1	40.0
	中 学 校	1	153.4	8.0	154.1	154.0	45.4	10.5	45.4	45.7
		2	160.4	7.6	161.1	160.9	49.7	10.8	51.2	50.6
		3	165.5	6.6	165.7	165.8	54.3	10.4	54.6	55.0
	高 校	1	168.2	—	168.6	168.6	59.3	—	58.1	59.1
		2	171.1	—	169.9	169.9	62.8	—	60.5	60.7
		3	172.5	—	171.0	170.7	63.0	—	62.2	62.5
	特 別 支 援	1	168.2	—	—	—	56.4	—	—	—
		2	167.6	—	—	—	63.3	—	—	—
		3	171.7	—	—	—	64.1	—	—	—
女	小 学 校	1	116.1	5.0	116.1	116.0	21.4	3.5	21.3	21.3
		2	121.9	5.4	122.0	122.0	24.3	4.3	24.1	24.0
		3	127.9	5.6	128.4	128.1	27.2	5.3	27.8	27.3
		4	134.2	6.5	134.8	134.5	31.0	6.3	31.5	31.1
		5	140.8	6.9	141.5	141.4	35.1	7.4	35.5	35.5
		6	147.8	6.5	147.7	147.9	40.8	8.5	40.3	40.5
	中 学 校	1	152.2	5.8	152.4	152.2	44.7	8.2	44.4	44.5
		2	154.6	5.4	155.1	154.9	47.2	7.6	47.7	47.7
		3	156.5	5.5	156.1	156.5	50.0	7.8	49.1	49.9
	高 校	1	157.6	—	157.6	157.2	51.2	—	52.4	51.2
		2	158.1	—	157.8	157.7	51.6	—	52.5	52.1
		3	158.8	—	158.3	158.0	52.7	—	53.3	52.5
	特 別 支 援	1	151.2	—	—	—	48.0	—	—	—
		2	155.4	—	—	—	48.8	—	—	—
		3	152.6	—	—	—	56.8	—	—	—

※県、全国の平均値は、令和４年度学校保健統計調査報告書（埼玉県総務部統計課発行）による。

※調査対象：県・全国は全国児童生徒数の一部を抽出。

※市の平均値については、令和５年度のもの。

Ⅱ 学校教育 教育指導課

⑤児童生徒の「新体力テスト」平均値

(令和5年度)

種目名	学校		小学校						中学校		
	学年		1	2	3	4	5	6	1	2	3
50m走 (秒)	川越市	男子	11.62	10.85	10.24	9.85	9.41	9.07	8.65	7.91	7.51
			埼玉県	11.56	10.72	10.18	9.77	9.39	8.93	7.90	7.49
	埼玉県	女子	川越市	11.97	11.20	10.54	10.15	9.60	9.32	8.80	8.70
			埼玉県	11.87	11.06	10.50	10.04	9.59	9.19	8.75	8.64
立ち幅とび (cm)	川越市	男子	114.42	126.29	134.65	140.80	151.50	162.97	176.57	197.68	211.20
			埼玉県	116.53	127.80	137.00	145.64	155.05	165.55	182.81	201.91
	埼玉県	女子	川越市	107.01	117.36	128.74	136.20	146.02	153.89	165.29	171.10
			埼玉県	109.22	119.72	129.96	139.80	149.33	157.13	165.00	175.73
ボール投げ (m)	川越市	男子	7.84	10.39	13.18	16.07	18.62	20.98	16.85	20.75	23.59
			埼玉県	8.04	10.85	13.76	16.80	19.65	22.78	21.26	24.25
	埼玉県	女子	川越市	5.69	7.09	9.11	10.68	12.56	13.93	12.52	13.91
			埼玉県	5.69	7.43	9.36	11.34	13.29	14.94	11.62	13.52
握力 (kg)	川越市	男子	8.90	10.35	12.27	13.91	16.04	18.48	23.82	29.55	34.23
			埼玉県	9.01	10.59	12.34	14.06	16.17	19.07	23.85	29.68
	埼玉県	女子	川越市	8.43	9.78	11.84	13.52	16.09	18.69	21.57	24.04
			埼玉県	8.53	10.06	11.79	13.65	16.22	19.10	21.58	25.57
上体起こし (回)	川越市	男子	12.25	14.95	16.87	18.89	20.23	21.85	24.14	28.48	30.59
			埼玉県	12.27	15.34	17.49	19.18	20.92	22.69	24.76	30.75
	埼玉県	女子	川越市	11.77	14.03	16.54	18.01	19.41	20.39	21.03	24.15
			埼玉県	11.80	14.82	16.96	18.66	20.14	21.25	22.13	24.71
長座体前屈 (cm)	川越市	男子	27.49	29.05	30.03	32.25	34.71	36.78	40.56	47.08	50.18
			埼玉県	27.47	29.23	31.14	33.19	35.85	38.04	43.10	48.09
	埼玉県	女子	川越市	30.10	32.09	33.93	36.47	40.42	42.43	45.10	47.85
			埼玉県	29.98	32.34	34.90	37.46	40.89	43.67	46.89	50.25
反復横とび (点)	川越市	男子	26.90	30.56	33.88	37.96	41.64	44.09	45.58	50.65	52.43
			埼玉県	27.88	31.97	35.52	39.23	43.02	46.16	48.05	51.89
	埼玉県	女子	川越市	25.66	28.60	32.46	36.10	39.68	41.83	44.13	44.82
			埼玉県	26.71	30.54	33.82	37.64	41.16	43.62	44.46	46.58
20mシャトルラン (指数)	川越市	男子	18.74	28.91	35.33	42.77	49.57	55.61	—	—	—
			埼玉県	21.09	30.30	37.87	44.69	51.40	59.23	—	—
	埼玉県	女子	川越市	15.63	22.27	27.65	33.60	39.70	43.52	—	—
			埼玉県	17.79	24.14	29.41	35.62	41.87	46.90	—	—
持久走 (分秒)	川越市	男子	—	—	—	—	—	—	7分10秒	6分31秒	6分17秒
			埼玉県	—	—	—	—	—	7分06秒	6分33秒	6分17秒
	埼玉県	女子	川越市	—	—	—	—	—	5分09秒	4分53秒	4分54秒
			埼玉県	—	—	—	—	—	5分07秒	4分53秒	4分51秒

※小学校は、20mシャトルラン。中学校は、持久走。

※持久走の距離は、男子が1,500m、女子が1,000m。

3. 学校給食課 Tel : 049-223-6035

施設名	所在地	電 話	ファクス	建築年度
菅間学校給食センター	菅 間 1 8 - 9	223-3038	223-0935	平成 17 年
菅間第二学校給食センター	菅 間 1 8 - 1	229-6670	229-5105	平成 29 年
今成学校給食センター	今 成 2 - 35 - 5	223-0891	226-4556	昭和44年 ※H5 改築

令和 6 年度学校給食センター別給食数及び担当校一覧

(令和 6 年 5 月 1 日現在)

センター名	給 食 数	小 ・ 中 別	対 象 校
菅間学校給食センター (※給食規模：12,000食)	11,062食	小学校 20校	川越第一・川越・中央・仙波・武蔵野・大塚・泉・月越・今成・芳野・古谷・南古谷・牛子・寺尾・大東東・大東西・霞ヶ関東・上戸・広谷・山田
菅間第二学校給食センター (※給食規模：12,000食)	6,993食	小学校 12校	新宿・高階・高階南・高階北・高階西・福原・霞ヶ関・霞ヶ関南・霞ヶ関北・霞ヶ関西・川越西・名細
	4,739食	中学校 11校 特別支援学校 1校	初雁・城南・芳野・東・南古谷・高階・高階西・寺尾・砂・福原・山田・特別支援学校
今成学校給食センター (※給食規模：6,000食)	4,651食	中学校 11校	川越第一・富士見・野田・大東・大東西・霞ヶ関・霞ヶ関東・霞ヶ関西・川越西・名細・鯨井
合 計	27,445食	55 校	

(1) 学校給食・食育の充実

① 食育の推進

【令和 6 年度事業予定】

- ・児童生徒が生涯健康で充実した生活を送るための基礎知識を身に付けるため、食に関する指導の充実を図る。
- ・給食内容や食生活指導等を中心とした「給食だより」を発行し、家庭と連携した食育の指導の推進を図る。

【令和 5 年度事業実績】

- ・小学校 2 年生延べ 5, 3 4 4 人を対象に、食に関する指導を行った。
- ・学校からの依頼により授業での食に関する指導、給食指導、保健委員会講話等を計 2 3 8 回実施した。
- ・「給食だより」を年 4 回発行した。

② 給食内容の充実

【令和 6 年度事業予定】

- ・「学校給食摂取基準」を基に学校給食の提供を実施し、栄養バランスの取れた献立内容の充実を図る。
- ・安全な食材の確保に努め、より良い学校給食の提供を行う。
- ・川越産農産物や旬の食材を献立に取り入れ、季節感のある魅力的な献立の充実に努める。
- ・アレルギー対応食について、安全で確実な実施体制を保持し、内容の充実を図る。

Ⅱ 学校教育 学校給食課

【令和５年度事業実績】

- ・川越産米約２５５ｔの使用を実施した。（使用割合１００％）
- ・米、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、人参、枝豆、とうもろこしなど１８品目の川越産農産物を使用した。
- ・アレルギー対応食の申請を児童８４人、生徒１２人から受けた。（令和５年５月１日時点）

③ 試食会

【令和６年度事業予定】

- ・児童生徒の保護者等に学校給食への理解を深めてもらうこと、学校給食の普及・充実を図るために実施する。

【令和５年度事業実績】

- ・３２回の開催で６５８人が参加した。

④ 学校給食施設の整備

【令和６年度事業予定】

- ・ＰＦＩ方式で整備した菅間第二学校給食センターの維持管理状況について検査する。
- ・菅間学校給食センター及び今成学校給食センターの適切な維持管理を行い、安全・安心な学校給食の提供を行う。
- ・菅間学校給食センターのボイラ更新工事を実施する。

【令和５年度事業実績】

- ・ＰＦＩ方式で整備した菅間第二学校給食センターの維持管理状況について検査を行った。
- ・菅間学校給食センターのボイラ更新工事に着手した。

⑤ 食材の安全確保、学校給食食材の放射性物質検査

【令和６年度事業予定】

- ・安全・安心でおいしい学校給食のために、食材料の安全確保に努める。
- ・学校給食の安全性について市民の皆様に更に安心していただくため、食材の放射能検査機器を用いて、小学校（菅間Ａブロック）、中学校（菅間第二Ｃブロック）の１食分完成品について、放射性物質の自主検査を実施する。

【令和５年度事業実績】

- ・５６６品目の食材と１８９食分の完成品について放射性物質の自主検査を実施した結果、すべて不検出であった。

学校給食費

- ・給食費は、金融機関による口座引き落とし（一部納付書払い）により、児童生徒の保護者から徴収している。

① 学校給食費（令和6年度）

区 分	月 額	年 額	徴収月数	給食日数	1食当たり単価	備 考
小学校	4,350円	47,850円	11か月	189日	253円17銭	平成27年4月改定
中学校	5,250円	57,750円	11か月	190日	303円94銭	平成27年4月改定

② 1食当たり単価（令和5年度実績・保護者負担額）

区 分	主 食	牛 乳	副 食	計
小学校	52円71銭	200cc 58円38銭	142円08銭	253円17銭
中学校	65円97銭	200cc 58円38銭	179円59銭	303円94銭

学校給食摂取基準

- ・学校給食の食事内容については、文部科学省の「学校給食摂取基準」に基づく栄養的にバランスのとれた献立内容の充実に努めている。
- ・現行の基準は令和3年4月に改定され、次のように定められている。

区 分	小 学 校 児 童 の 場 合			中学校生徒の場合
	低学年（6～7歳）	中学年（8～9歳）	高学年（10～11歳）	
エネルギー（kcal）	530	650	780	830
たんぱく質（％）	学校給食による摂取エネルギー全体の13～20％			
脂質（％）	学校給食による摂取エネルギー全体の20～30％			
ナトリウム（食塩相当量）（g）	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
マグネシウム（mg）	40	50	70	120
カルシウム（mg）	290	350	360	450
鉄（mg）	2	3	3.5	4.5
ビタミンA（μg RAE）	160	200	240	300
ビタミンB1（mg）	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB2（mg）	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC（mg）	20	25	30	35
食物繊維（g）	4以上	4.5以上	5以上	7以上

※表に掲げるもののほか、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取について配慮すること。

亜鉛……………児童(6～7歳)2mg・(8～9歳)2mg・(10～11歳)2mg、生徒(12～14歳)3mg

Ⅱ 学校教育 教育センター

4. 教育センター Tel : 049-235-7591

(1) 名 称 川越市立教育センター

(2) 所在地 川越市古谷上6083-10 (電話 049-235-7591・ファクス 049-230-1023)

(3) 沿 革

昭和56年 8月1日 川越市立教育研究所準備室を設置する。

昭和61年 4月1日 川越市立教育研究所を開設する。

平成12年 4月1日 川越市教育総合相談センター（リバーラ）を開設する。

平成15年 4月1日 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所に組織改編される。管理係、研修係、教育相談係を置く。

平成19年 4月1日 組織改編に伴い係を廃止し、管理担当、研修担当、教育相談担当を置く。

平成21年 4月1日 旧川越市立古谷東小学校を教育研究所施設とする。

平成22年 4月1日 川越市立教育研究所を廃止し、川越市立教育センターを設置する。併せて、川越市立教育センター分室（リバーラ）を設置する。

平成27年 4月1日 いじめ相談直通電話を教育センター分室（リバーラ）から移設する。

令和元年10月1日 川越市立教育センター分室（リバーラ）を教育センター第一分室（リバーラ）とし、あけぼの・ひかり児童園旧園舎に川越市立教育センター第二分室を設置する。

(4) 業務内容

＜センター研修及び学校の要請に基づく研修に関すること＞

① 各経験者研修（臨時的任用教員研修、初任者研修、指導力スキルアップ研修、5年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修、20年経験者研修）や各教科研修等の企画・運営

＜教育に関する専門的、技術的事項の調査研究に関すること＞

① 学力向上に関する調査・研究

② 小学校外国語活動・外国語科・中学校英語に関する調査・研究

③ 不登校に関する調査・研究

④ 特別支援教育推進に関する調査・研究

＜教育に関する資料の収集及び提供に関すること＞

① 図書、研究物の収集整理に関すること

② 学習指導関係資料の収集整理に関すること

③ 雑誌、パンフレット等の収集整理に関すること

④ 上記の資料等の利用、提供に関すること

（１）教職員の資質向上

【令和6年度事業予定】

・経験者研修、特定研修、専門研修等について、内容の充実を図るとともに、対話に基づく受講奨励により、教師自らが必要な学びを主体的に行うことで、効果的かつ主体的な資質向上・能力開発に資することを目的として実施する。

【令和５年度事業実績】

令和５年度川越市主催研修・埼玉県主催研修参加者一覧

	研修区分		研修概要	参加者数(人)
川越市主催	1	経験者研修	教員の経験段階に応じて職務遂行に必要な知識・技能等の習得を図る研修である。	504
	2	特定研修 (指定)	教育活動の充実及び組織的・機能的な学校運営を図るため、指定された教員に対して実施する。担当者の職務遂行に必要な専門的知識・技能の習得を図ったり、川越市としての教育の在り方を担当者に伝達して各学校に広めたりする研修である。	3,864
	3	専門研修 (希望研修)	川越市の実態を踏まえ、各教科等において、専門的知識・技能の習得を図るとともに、幅広い実践的指導力の向上を目指す研修である。自らの資質向上のために希望して参加できる。	285
	4	管理職研修	校長、教頭等の管理職や管理職候補者を対象とした研修である。	316
	5	要請研修	学校の要請に応じて支援援助し、指導力の向上を図るための研修である。	1,397
	6	特別研修	川越市の教育の充実のために、学校や教職員等の優れた実践や研究の成果を広く発信する場、一人ひとりの教職員が主体的に学ぶ研修である。	466
川越市合計				6,832
埼玉県主催	総合教育センター	特定研修（推薦）		19
		管理職研修（3事業）		28
		専門研修（希望）		17
		年次研修		13
		要請研修		0
		総合教育センター小計		77
	各課研修	人権教育課		278
		義務教育指導課		0
		高校教育指導課		0
		保健体育課		116
		特別支援教育課		2
		生徒指導課		0
		小中学校人事課		67
		県立学校部県立学校人事課		1
		教職員採用課		0
	各課小計		464	
埼玉県合計				541
川越市・埼玉県合計				7,373

※その他、県教委や民間等の研修に、本人の希望や市教委の推薦（または選考）により参加する研修がある。

(2) 英語指導助手の配置事業の充実と活用

【令和6年度事業予定】

- ・英語によるコミュニケーション能力の育成を図り、「聞くこと」「話すこと」等の技能を伸ばすため、市立小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に配置されている英語指導助手の活用方法の充実を図る。
- ・英語指導助手を対象とした研修会や全学校への英語教育推進訪問を実施し、外国語活動・外国語科の指導方法の工夫・改善、児童生徒とのよりよい接し方等について、英語指導助手の資質向上を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・現地2人、KET2人、JET10人、派遣契約17人の英語指導助手を配置した。

<訪問実績>

- ・英語指導助手31人
- ・英語指導助手との共同授業による1日平均授業時数（時間） 小学校 4.9 中学校 4.3
- ・英語指導助手の1校あたりの年間訪問日数（日） 小学校 102.1 中学校 74.8
- ・英語指導助手の年間訪問日数（日）
小学校 3,266 中学校 1,646 市立川越高等学校 125 市立特別支援 17 合計 5,054

英語指導助手配置状況の推移

（単位：人）

	H3	H4 ～ H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18 ～ H21	H22	H23	H24 ～ H25	H26	H27	H28 ～ H29	H30 ～ R2	R3	R4 ～ R5
JET	1	1	1	2	2	2	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	9	10
KET	2	3	5	5	6	7	7	8	10	8	5	5	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	3	5	4	5	3	4	4	5	5	3	2
業務委託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	9	11	13	14	—	—	—	—	—	—	—	—
派遣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	16	16	17	17	17	17	17
合計	3	4	6	7	8	9	10	11	13	15	17	19	21	21	21	21	22	23	24	30	31	31

※JET（語学指導等を行う外国青年招致事業） KET（川越市姉妹都市交流事業） 現地（川越市在住外国人）

(3) 科学わくわくラーニングプログラム～小・中・大学連携理科ふれあい事業

【令和6年度事業予定】

- ・理科の授業等に大学の教員・大学院生・大学生を派遣し、実験や観察を行い、児童生徒の興味・関心、意欲を醸成する。（3大学と連携し、各市立小・中学校長からの申請に基づき、必要に応じて派遣）
 - ①授業内容に応じた実験・観察、発展的な実験・観察
 - ②特別活動、総合的な学習の時間等における、児童生徒の興味・関心に応じた実験・観察

【令和5年度事業実績】

- ・小学校13校で事業実施
- ・839人の児童生徒が参加

委嘱学校研究等一覧

1. 川越市教育委員会研究委嘱校（2年目）

学校名	研究の内容	発表予定日	研究主題
①川越第一小学校	確かな学力 の育成	2月7日	自信をもって発信できる児童の育成 ～他者との対話を通して～
②川越小学校	豊かな心と 健やかな体 の育成	1月31日 2月4日 2月14日 2月19日	豊かなかかわり合いの中で、今と未来に生きる ～自分が好き、ひとが好き、運動が好き～
③霞ヶ関西小学校	確かな学力 の育成	11月8日	新時代に対応し、未来を創造できる児童の育成 ～進んで考えを伝え合い、学び合う国語科の授業づくり～

2. 川越市教育委員会研究委嘱校（1年目）

学校名	研究の内容	研究主題
①中央小学校	確かな学力 の育成	一人一人の花を咲かせ、未来を創る児童の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して～
②芳野小学校	確かな学力 の育成	進んで思いを伝え合い、協働する芳野っ子の育成 ～自他のよさを認め合い、高め合える学級活動の実践を通して～
③寺尾小学校	確かな学力 の育成	学習意欲を高め、自分の考えを表現できる児童の育成 ～児童の発達段階や実態に応じた算数科指導の工夫～

※委嘱学校研究校は2年計画で行っている。

2年目の3校は令和5年度から令和6年度までの委嘱学校研究校、1年目の3校は令和6年度からの委嘱学校研究校

3. 文科省委託事業

学校名	事業名
山田小学校	令和6年度幼保小の架け橋プログラムに関する調査研究事業
大東東小学校 大東中学校	GIGAスクールにおける学びの充実事業 リーディングDXスクール事業

Ⅱ 学校教育 教育センター分室

5. 教育センター第一分室(リバーラ) Tel : 049-234-8333 教育センター第二分室 Tel : 049-224-7788

- (1) ① 川越市立教育センター第一分室（リバーラ）
② 川越市立教育センター第二分室
 - (2) 所在地 ① 川越市市場2649-1（電話 049-234-8333・ファクス 049-234-8337）
② 川越市宮下町1-19-12（電話 049-224-7788）
 - (3) 沿革
昭和39年 川越市教育相談室を川越小学校内に開設する。
昭和53年 中央小学校内に移設（川越小学校校舎改修のため）する。
昭和55年 初雁中学校内に移設（中央小学校校舎改修のため）する。
昭和56年 川越小学校内に移設（川越小学校新築に伴い）する。
昭和58年 電話相談室を川越小学校内に開設する。
平成元年 学校カウンセラー室を川越小学校内に開設する。
平成6年 学校適応指導教室を中央公民館内に開設する。
平成12年 川越市教育総合相談センター・リバーラを開設する。
平成15年 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所所管となる。
平成18年 いじめ相談直通電話を開設する。
平成22年 川越市立教育センター分室（リバーラ）に名称を変更する。
平成25年 いじめ相談電子窓口を開設する。
平成27年 いじめ相談直通電話を川越市立教育センターに移設する。
令和元年 川越市立教育センター分室（リバーラ）を教育センター第一分室（リバーラ）とし、あけぼの・ひかり児童園旧園舎に川越市立教育センター第二分室を設置する。
 - (4) 設置の目的
児童生徒の多様な悩み等に対して、本人、保護者及び教職員にその望ましい在り方や解決について援助し、不適応を改善するとともに、それぞれの人格の成長及び自己実現を図る。
 - (5) 教育相談の内容等
 - ① 相談内容
○いじめ・不登校についての相談 ○友達等学校生活についての相談
○学習・発達についての相談 ○性格・行動・情緒についての相談
○言葉についての相談 ○療育・しつけ等についての相談
○非行・問題行動についての相談 ○就学に関する相談
 - ② 相談受理対象者
川越市内に居住する幼児児童生徒及びその保護者並びに川越市立学校教職員
 - ③ 相談日時
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後5時）
 - ④ 電話相談
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後4時）
 - ⑤ 教育支援室（つばさ教室）※小学生及び中学生対象教室
＜開設日及び開設時間＞
 - ・開設日 月曜日から金曜日（祝休日を除く）
 - ・開設時間 午前9時30分～午後3時＜通室までの手順及び手続き＞
 - ・面接相談→体験通室→校長と相談のうえ申込→通室申請→通室決定
 - ⑥ 教育支援室（小学生学習支援室）
＜開設日及び開設時間＞
 - ・開設日 月曜日から金曜日（祝休日を除く）
 - ・開設時間 午前9時～正午＜通室までの手順及び手続き＞
 - ・面接相談→体験通室→校長と相談のうえ申込→通室申請→通室決定
- (川越市立教育センターにおいて開設)
- ① いじめ相談直通電話
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後5時）
土曜日・日曜日・祝休日（12月29日～1月3日を除く）、（受付時間 午前9時～正午）
 - ② いじめ相談電子窓口
川越市公式ホームページから電子メールで相談する。

（１）不登校対策の推進**【令和 6 年度事業予定】**

- ・不登校児童生徒へのきめ細かな支援や対応として、「不登校児童生徒支援プラン」に基づき、さわやか相談員等の配置や学生支援員の派遣、教育支援室の充実、校内学習室の活用、不登校対策支援セミナーの開催等を実施する。
- ・社会福祉等の専門的な知識・経験を有するスクールソーシャルワーカーを活用するとともに、教育センター第二分室の活用を図る。

【令和 5 年度事業実績】

- ・臨床心理士を週 1 回、教育センター第一分室（リバーラ）に配置し、特に配慮を要する難しいケースについてより専門的な対応を実施した。
- ・川越市いじめ・不登校対策検討委員会において、「校内教育支援センター（校内学習室）活用事例集」を作成し、各市立小・中学校へ周知した。

（２）教育相談の充実**【令和 6 年度事業予定】**

- ・教育に関する悩みや心配等を抱えている保護者や小学生、中学生等の支援を行う。
- ・全市立中学校に配置予定の、さわやか相談員の活用を図り、不安や悩みをもつ生徒が相談しやすい教育相談体制を推進する。
- ・スクールカウンセラーや教育センター第一分室（リバーラ）の臨床心理士、スクールソーシャルワーカーなど、専門的知識を有する人材を活用し、児童生徒、保護者に対する教育相談体制の充実を図る。

【令和 5 年度事業実績】

- ・リバーラにおける教育相談は、延べ 3, 334 件あった。そのうち面接相談の件数は、2, 982 件、電話相談 189 件、いじめ相談直通電話 16 件、いじめ相談電子窓口 5 件、定期相談 142 件だった。臨床心理士の指導・助言を得ながら、適切な相談活動を実施した。
- ・全市立中学校に 1 人ずつ配置したさわやか相談員が、児童生徒、保護者等延べ 13, 502 人の相談に対応した。
- ・小・中学校に配置されているスクールカウンセラーが、児童生徒やその保護者への面接、教職員への助言など、延べ 6, 754 回の相談を行った。

（３）特別支援教育の充実**①一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実****【令和 6 年度事業予定】**

- ・インクルーシブ教育システムの構築に向け、多様な学びの整備や児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援の充実を図るため、学級運営支援員や特別支援教育支援員を配置するとともに、就学相談や特別支援教育に関する研修の充実に努める。

【令和 5 年度事業実績】

- ・各校からの報告によると、通常の学級に在籍する児童生徒の中で、いじめ及び不登校等生徒指導上の対応や、学習障害（LD）、注意欠如多動性障害（ADHD）、自閉症スペクトラム（ASD）などの発達障害等で個別の配慮や支援を必要としている児童生徒数は、年々増加している。
- ・通常の学級で配慮を要する児童生徒や、各学校の実態に応じて、学級運営支援員を配置した。
- ・特別支援学級でも通常の学級でも、個々の教育的ニーズに対応する児童生徒数は多い状況で、人的環境を整えることで、学校運営を支援することができた。

②就学支援の充実**【令和 6 年度事業予定】**

- ・幼児や児童生徒のよりよい学びの場と支援の提供のため、各関係機関と情報交換を行い、就学支援委員会の意見をもとに、本人及び保護者との就学相談の一層の充実を図る。

【令和 5 年度事業実績】

- ・就学相談が必要な児童生徒に対して、諸検査の実施や学校訪問による観察、就学前施設への聞き取り等を通して、状況を的確に把握し教育的ニーズに応じた就学先の意見を導き出した。

Ⅱ 学校教育 教育センター分室

- ・就学支援委員会で出された意見と異なる就学先を希望する保護者に対しては、継続の相談を行い、教育的ニーズに応じた就学先を決定できるようにした。
- ・就学支援委員会実施回数 11回 就学相談実施人数 366人

③特別支援教育の理解・啓発の推進

【令和6年度事業予定】

- ・教職員に対する特別支援教育に係る研修を充実させ、特別支援教育への理解と啓発を図る。
- ・保護者・地域・関係機関向けのセミナーの開催や特別支援学級授業公開を積極的に行い、より多くの方への特別支援教育の理解に努める。

【令和5年度事業実績】

- ・特別支援教育に係る管理職等研修会、特別支援教育コーディネーター研修会、特別支援学級新担当教員研修会、通常の学級担任等のための特別支援担当養成研修会、通級指導教室担当者研修会等、特別支援に係る8つの研修を実施した。
- ・保護者向けセミナーの参加人数 18人
- ・特別支援学級授業公開の参加人数 196人

さわやか相談室

- (1) 川越市さわやか相談員の活動場所及び活動内容
 - ① 活動場所…主に全市立中学校に設置されているさわやか相談室
 - ② 活動内容…相談室における教育相談、小学校訪問、不登校児童生徒の家庭訪問など
- (2) 相談内容
 - ① いじめや不登校の問題をはじめ、友人関係や性格・行動等、児童生徒の心の悩みの相談
 - ② 児童生徒のことで悩んでいる保護者の相談
- (3) 相談日時
月曜日から金曜日（各学校の相談室で定めた時間）

学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）	学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）
川越第一中学校	223-8022	砂 中 学 校	246-1322
初 雁 中 学 校	225-8022	福 原 中 学 校	247-0022
富 士 見 中 学 校	248-6722	大 東 中 学 校	247-1322
野 田 中 学 校	241-2322	大 東 西 中 学 校	248-1722
城 南 中 学 校	248-6822	霞ヶ関中学校	231-7322
芳 野 中 学 校	226-8722	霞ヶ関東中学校	232-0622
東 中 学 校	235-2622	霞ヶ関西中学校	233-3722
南古谷中学校	235-1722	川越西中学校	233-6622
高 階 中 学 校	243-2122	名 細 中 学 校	231-8822
高階西中学校	243-8122	鯨 井 中 学 校	233-6822
寺 尾 中 学 校	247-0522	山 田 中 学 校	226-5022

特別支援学級

1. 知的障害特別支援学級：知的な障害のある児童生徒を対象に設置学校名
(小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越第一小学校	1	川越小学校	2
中央小学校	1	仙波小学校	1
武蔵野小学校	1	新宿小学校	1
大塚小学校	1	泉小学校	2
月越小学校	1	今成小学校	1
芳野小学校	1	古谷小学校	1
南古谷小学校	2	牛子小学校	1
高階小学校	1	高階南小学校	1
高階北小学校	1	高階西小学校	2
寺尾小学校	1	福原小学校	2
大東東小学校	1	大東西小学校	1
霞ヶ関小学校	3	霞ヶ関南小学校	1
霞ヶ関北小学校	2	霞ヶ関西小学校	1
川越西小学校	1	名細小学校	2
広谷小学校	1	山田小学校	1

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
初雁中学校	2	富士見中学校	1
城南中学校	1	東中学校	2
高階中学校	2	高階西中学校	1
寺尾中学校	1	福原中学校	1
大東中学校	1	霞ヶ関中学校	1
霞ヶ関西中学校	1	名細中学校	1
山田中学校	1		

2. 自閉症・情緒障害特別支援学級：自閉症や情緒に障害のある児童生徒を対象に設置
(小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越第一小学校	3	川越小学校	3
中央小学校	2	仙波小学校	1
武蔵野小学校	3	新宿小学校	3
大塚小学校	2	泉小学校	3
月越小学校	2	古谷小学校	3
南古谷小学校	3	牛子小学校	1
高階小学校	3	高階南小学校	2
高階北小学校	2	高階西小学校	2
寺尾小学校	2	福原小学校	2
大東東小学校	2	大東西小学校	1
霞ヶ関小学校	2	霞ヶ関南小学校	1
霞ヶ関北小学校	2	霞ヶ関東小学校	2
霞ヶ関西小学校	2	川越西小学校	1
名細小学校	3	上戸小学校	1
広谷小学校	1	山田小学校	3

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越第一中学校	1	初雁中学校	4
富士見中学校	2	野田中学校	1
城南中学校	2	東中学校	1
南古谷中学校	1	高階中学校	2
寺尾中学校	1	砂中学校	1
福原中学校	1	大東中学校	1
大東西中学校	1	霞ヶ関中学校	3
霞ヶ関東中学校	1	霞ヶ関西中学校	1
名細中学校	2	山田中学校	2

Ⅱ 学校教育 教育センター分室

3. 弱視特別支援学級：視覚障害のある児童を対象に設置

学校名	学級数
川 越 西 中 学 校	1

通級指導教室

学校名	学級数	対象
川 越 小 学 校	5	通常の学級に在籍している言語や聴覚に軽度の障害がある児童
霞ヶ関小 学 校	3	
中 央 小 学 校	3	
高 階 小 学 校	2	通常の学級に在籍している軽度の発達障害や情緒障害がある児童生徒
霞ヶ関小 学 校	2	
名 細 小 学 校	1	
山 田 小 学 校	2	
富 士 見 中 学 校	3	
高 階 中 学 校	1	

特別支援学校

- 昭和39年4月 川越市立養護学校として開校（小学部、中学部、高等部を漸次拡張）
- 昭和47年4月 県立川越養護学校開校に伴い、小学部、中学部を県立に移管する。
- 平成22年4月 川越市立特別支援学校に名称変更（現在の対象は、高等部のみになっている。）

6. 市立川越高等学校 Tel : 049-243-0800

- (1) 名 称 川越市立川越高等学校
 (2) 所在地 旭町2-3-7 (電話 049-243-0800・ファクス 049-247-6828)
 (3) 沿 革

市立川越高等学校は、平成14年度に川越商業高等学校から校名変更し、同時に普通科・情報処理科・国際経済科の3学科に再編を行った。

普通科では、ここ数年、大学・短大の現役進学率が72%前後となり、商業系学科では「川商」創立から98年の歴史と伝統を活かし、引き続き専門資格の高い取得率と進学・就職実績を上げている。

卒業生は2万6千人を超えており、さまざまな分野で活躍をしている。

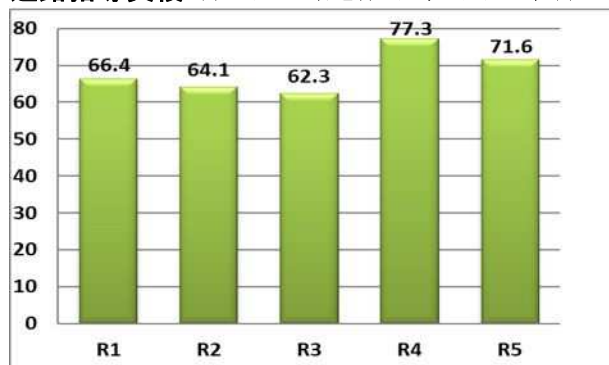
(1) 進路希望の実現

【令和6年度活動予定】

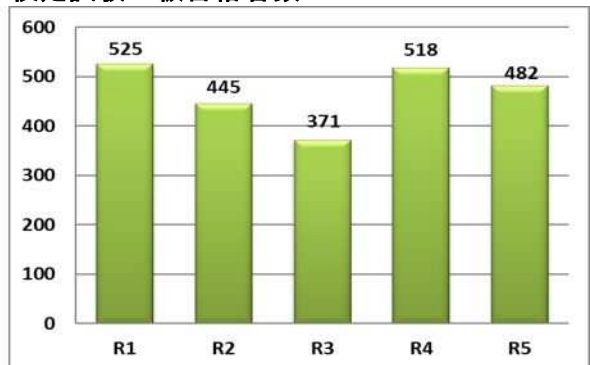
- ・平成24年度の1年生から導入したすべての学科の35人少人数学級編制及び入学者選抜における「地域特別選抜」を引き続き実施する。
- ・3年生では進路希望に合わせた科目を選択し、一人ひとりにきめ細かな学習指導を実施する。

【令和5年度活動実績】

進路指導実績 (下グラフ：普通科の大学・短大進学率)



検定試験1級合格者数



○主な進学先 (令和6年3月実績)

法政大、明治学院大、武蔵大、日本大、東洋大、駒澤大、専修大、大東文化大、亜細亜大、帝京大、国士舘大、東京電機大、東京農業大、東京経済大、獨協大、拓殖大、東京国際大、順天堂大、淑徳大、埼玉医科大、埼玉医科短大、埼玉女子短大、他

検定種目(8種)：簿記、情報処理(ビジネス情報・プログラミング)、ビジネス文書・電卓、英語、商業経済、財務諸表分析

○主な就職先 (令和6年3月卒)

国土交通省、防衛省、国税庁、公正取引委員会、東京都庁、警視庁、東京消防庁、埼玉県警察、狭山市役所、人間市役所、(株)武蔵野銀行、(株)東和銀行、西武鉄道(株)、東洋水産(株)、日販ビジネスパートナーズ(株)、(株)西武リアルティソリューションズ、日本郵便(株)、日本ホテル(株)、酒井重工業(株)、日本梱包運輸倉庫(株)、(株)シード、大日本印刷(株)、菱栄設備工業(株)、他

（２）部活動の充実

【令和６年度活動予定】

- ・文化部和運動部で合計３３部が、より高い水準をめざして活発に活動が続いている。生徒が主体性を持ち積極的に活動できるよう、充実した指導を行っていく。

【令和５年度活動実績】

- ・運動部
 - ① 野球部
令和５年度春季埼玉県高等学校野球大会 第３位
 - ② バレーボール部（女子）
関東高等学校男女バレーボール大会 埼玉県予選 ベスト８
学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会 埼玉県予選 ベスト８
 - ③ バスケットボール部（女子）
学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会 埼玉県予選 第７位
県民総合大会バスケットボール新人大会 第５位
 - ④ ソフトボール部
学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会 埼玉県予選 第３位
 - ⑤ チアダンス部
全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2023 全国大会 第４位
全日本チアダンス選手権大会 全国大会 第６位
Performance Cheer Grand Final 第６位
 - ⑥ 柔道部
関東高等学校柔道大会 埼玉県予選 女子個人戦 第３位
関東高等学校柔道大会 出場 女子個人
- ・文化部
 - ① ＯＡ部
埼玉県高等学校ワープロ競技大会 個人の部 第２位
全国高等学校ワープロ競技大会 出場
埼玉県高等学校プログラミング競技大会 団体の部 第３位

（３）中高連携の推進

【令和６年度活動予定】

- ・地域連携・貢献、小中高連携という観点で、昨年度同様の取り組みを行っていく。

【令和５年度活動実績】

- ・生徒会による高校生活紹介（本校へ来校またはZoomによる参加）
実施した中学校：川越第一、高階、高階西、大東西、霞ヶ関、川越西、鯨井
- ・管理職による進路ガイダンス
実施した中学校：城南（３年生保護者対象）、霞ヶ関西（生徒対象）
- ・管理職による学校説明会
実施した中学校：福原（３年生生徒及び保護者対象）
- ・小学生対象学校体験会
１１月２５日（土）実施。体操教室、理科実験、パソコン教室、英会話など高校で行われる授業等を提供し、９０名が参加した。

1. 地域教育支援課 Tel : 049-224-6086

(1) 青少年教育

①ジュニアリーダースクール

【令和6年度事業予定】

- ・子ども会の基礎的な理論・活動展開の在り方・実技指導の方法等を継続的に学習することにより、子ども会ジュニアリーダーとして必要な知識、技能を身に付け、川越市ジュニアリーダースクラブの一員として活躍できる青少年を育成する。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 6月4日、7月2日、8月6日、8月27日、9月24日 受講者数 56人

②育成者研修会

【令和6年度事業予定】

- ・子ども会育成者としての資質向上と単位子ども会活動の振興を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 2月24日 参加者数 331人

③子ども会かるた大会

【令和6年度事業予定】

- ・子ども会員が一堂に集まり、「かわごえ郷土カルタ」を活用して「5つのめあて」をもとに競技を行い、交流を深める。なお、団体戦・個人戦ともに上位4チーム（人）は川越市代表として、彩の国21世紀郷土かるた県大会へ出場し、県内子ども会代表選手と競いあうとともに、交流を深める。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 11月12日 参加者数（選手数） 223人

④子ども会育成会補助金交付事業

【令和6年度事業予定】

- ・市内の子ども会育成団体の自主性を尊重しつつ相互の連絡協調を図り、その向上発展を期するため、川越市子ども会育成団体連絡協議会が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市子ども会育成団体連絡協議会

【令和5年度事業実績】

- ・加盟団体数 25団体 会員数 24,350人

⑤川越市校区子ども会育成団体事業補助金

【令和6年度事業予定】

- ・子ども会、育成会会員の資質向上を図るため、校区子ども会育成団体が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市校区子ども会育成団体

【令和5年度事業実績】

- ・補助団体数 20団体 会員数 19,437人

(2) 家庭教育

①PTA運営講座

【令和6年度事業予定】

- ・小、中学校PTA常置委員の研修を深めて、PTA活動の充実、推進を図り、各PTAの行う常置委員会活動の向上発展を期して指導者の養成を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 5月10日 参加者数 101人

②PTA家庭教育学級の運営支援

【令和6年度事業予定】

○PTA家庭教育学級運営講座

- ・保護者自らが家庭教育の意義や役割を学習する講座を企画・運営し、その内容・知識を習得させることで、保護者の企画力及び家庭の教育力の向上を図る。

開催日 4月19日 参加者数 84人

○PTA家庭教育学級講師謝金支援

- ・PTA家庭教育学級が充実したものとなるよう講師謝金を負担することで財政的支援を行う。

【令和5年度事業実績】

○PTA家庭教育学級運営講座

- ・開催日 4月14日 参加者数 74人

③高校説明会

【令和6年度事業予定】

- ・高校説明会の名称を「高等学校を知る会」とし、川越市内高等学校等を招き、教育方針、教育課程、部活動及び学校生活の様子や卒業後の進路等について、川越市内小中学校の保護者に説明していただき、各高等学校の特色を情報提供する機会とする。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 7月28日 参加者数 396人

④PTA研究集会

【令和6年度事業予定】

- ・各学校、PTAの活動の成果や諸問題について、川越市PTA連合会の活動目標・方針に基づき、自主的に研究討議しPTA活動の充実を図る。

【令和５年度事業実績】

- ・開催日 １月２６日 参加者数 ９０人

⑤ＰＴＡ講演会

【令和６年度事業予定】

- ・児童生徒の健全な成長における家庭教育の役割と家庭での望ましい対応のあり方について理解を深める。

【令和５年度事業実績】

- ・開催日 １２月６日 参加者数 １５９人

⑥親の学習講座

【令和６年度事業予定】

- ・多くの保護者が集まる効果的な機会を活用して「親が親として育ち、力をつけるための学習」を実施し、家庭の教育力の向上を図る。

【令和５年度事業実績】

- ・実施校数 ２５校 参加者数 １，９１８人（市費講師未派遣校２校 参加者数１４９人を含む）

⑦幼・保・高家庭教育講座

【令和６年度事業予定】

- ・こどもの年齢に応じた子育て・しつけの方法についての講話や、親同士の意見交換など、保護者に家庭での教育を見直してもらうための学習情報・学習機会を提供し、保護者とこどもが共に育ち合う環境づくりを進める。

【令和５年度事業実績】

○川越市立川越高等学校

- ・実施日 ５月２３日
- ・内 容 「進路状況および進路対策について」
- ・参加者数 １３０人

○幼稚園・保育園

- ・実施幼稚園 １園 参加者数 ３４人
- ・実施保育園 １８園 参加者数 ３２９人

⑧ＰＴＡ連合会補助金交付事業

【令和６年度事業予定】

- ・川越市ＰＴＡ連合会会員の家庭教育の充実への意識高揚を図るとともに、青少年の健全育成を図るため、連合会が行う事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市ＰＴＡ連合会

【令和５年度事業実績】

- ・加盟団体数 ５４団体 会員数 ２３，０２３家庭

(3) 川越子どもサポート推進

【令和6年度事業予定】

- ・ こどもたちの豊かな人間性や社会性など「生きる力」を育むため、学校、家庭、地域及び社会教育施設が連携・協力し、人と人とのネットワークを構築しながら、地域社会が一体となって、こどもたちのさまざまな活動を支援する。
- ・ ①川越市子どもサポート本部会議 ②各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業） ③子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展 ④「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会 ⑤川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

【令和5年度事業実績】

①川越市子どもサポート本部会議

- ・ 子どもサポートに関する共通認識と情報交換、子どもサポートに関する総合的な啓発、各地区子どもサポート委員会の支援と調整、今後の学校・家庭・地域連携推進について等の協議を行った。
- ・ 開催日 5月29日、7月19日、1月10日、2月22日
開催回数 4回

②各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業）

- ・ 各地区サポート委員会数 14団体
- ・ 関係施設等 公民館 18館 図書館 4館 美術館 1館 博物館 1館
中学校 22校 小学校 32校 その他 2校
- ・ 事業数 203回 延べ参加者数 10,925人

③子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展

- ・ 小学校低学年部門（小学校1年生～3年生）、小学校高学年部門（小学校4年生～6年生）、中学生部門（中学校1年生～3年生）で募集
- ・ 絵画、作文、新聞の作品を募集
- ・ 出品数 小学校低学年の部292点、小学校高学年の部265点、中学生の部182点、計739点

④「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会

- ・ 教職員と保護者・地域が共通理解することにより、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみの教育が進められるよう、研修を行った。
- ・ 実施日 8月28日 14:00～16:30
- ・ 内 容 「学校運営協議会と地域学校協働活動のかかわりについて」
- ・ 参加者数 88人（小学校 30人 中学校 15人 特別支援学校1人 市立高校1人
学校運営協議会委員 31人 子どもサポート委員 10人）

⑤川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

- ・ 各地区におけるサポート事業の取組の様子や本事業に係る会議や研修等の内容を、各小中学校、公民館、関係機関に配布し、子どもサポート事業の啓発に努めた。
- ・ テーマ：「地域の人（ひと）との温か（ホット）なふれあいを通して、心温まる（ほっとする）体験を子どもたちに！」
- ・ 内 容：7月、10月、12月、3月の年4回発行。
テーマカラーのオレンジ色の用紙に印刷。

⑥子どもサポート発表会

- ・開催日 2月3日
- ・参加者数 298人
- ・内容 14地区のスライドショー、2地区の発表、研究委嘱校高階北小学校の発表（紙面にて）、「小江戸見つけ隊」作品発表及び表彰。

（４）放課後子供教室推進

【令和6年度事業予定】

- ・放課後に、地域住民等の参画を得て、学習や体験・交流活動を通じ、こどもたちが地域の中で安全・安心に過ごす放課後子供教室について、地域の実情に合わせて推進する。

【令和5年度事業実績】

- ・実施校数 16校 延べ参加者数 3,758人

（５）人権教育

①人権教育推進協議会

【令和6年度事業予定】

- ・差別のない明るい地域社会づくりに寄与するための人権教育の振興を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 5月10日、7月27日、8月22日、9月27日、2月14日 開催回数 5回

②人権教育実践報告会

【令和6年度事業予定】

- ・保育園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、公民館等の日頃の人権教育の実践報告に基づき意見交換を行い、人権教育の一層の充実に資する。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 1月17日 会場 川越西文化会館 参加者数 110人

③PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会

【令和6年度事業予定】

- ・同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について正しく理解するとともに、人権を尊重する教育の重要性について認識を深める。各PTA及び子ども会育成会における人権教育の推進に資する。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 11月15日 会場 川越西文化会館 参加者数 95人

④公民館における人権教育講座事業

【令和6年度事業予定】

- ・人権についての正しい理解を深め、日常生活の中で人権を尊重した生き方ができるように、また、各種団体及び各家庭に一人ずつの人権問題解決のための指導者を育成する。

【令和5年度事業実績】

- ・18公民館で実施 27講座 延べ参加者数 1,441人

⑤小堤集会所事業

【令和6年度事業予定】

- ・集会所周辺住民の自主的組織的教育活動を助長し、教育・文化水準の向上を図る。
- ・集会所の利用を通して、集会所周辺住民の人権問題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図る。
- ・地域住民相互の交流を通して、よりよい人間関係を醸成する。

【令和5年度事業実績】

- | | | | |
|-----------|-----|-----------|-----|
| ・指導者養成講座 | 4回 | ・フレンドスクール | 2回 |
| ・楽習教室 | 3回 | ・女性講座 | 3回 |
| ・成人・高齢者講座 | 4回 | ・普通救命講習会 | 1回 |
| ・カラオケ教室 | 22回 | ・習字教室 | 24回 |

⑥小堤集会所ふれあいまつり

【令和6年度事業予定】

- ・集会所事業における各教室・講座で得られた学習成果を互いに発表し合い、広く大勢の人に集会所事業への関心を持っていただくとともに、相集い、相和して楽しいひとときを持ち、ふれあいの輪を広げていく。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 11月12日 会場 小堤集会所 参加者数 161人

⑦人権教育推進事業委嘱

【令和6年度事業予定】

- ・公民館、学校、当該PTAを一単位として公民館区全体で人権教育に取り組むように、毎年公民館3～5館と学校10～12校を指定し、市内全域に順次委嘱する。

【令和5年度事業実績】

- ・(小学校) 川越第一、中央、仙波、名細、上戸、広谷、山田
- ・(中学校) 川越第一、富士見、名細、鯨井、山田
- ・(公民館) 中央、名細、山田

⑧啓発資料作成委員会

【令和6年度事業予定】

- ・人権教育啓発資料の充実を図り、資料活用による人権教育啓発活動の推進に寄与する。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 5月16日、8月2日、8月21日、10月4日、1月26日
- 開催回数 5回

⑨人権作文・標語・絵画公募事業

【令和6年度事業予定】

- ・人権作品（作文・標語・絵画）の制作への取組を通して、児童生徒の人権への関心を高め、自らの生き方を考えさせる。

【令和5年度事業実績】

- ・応募作品数 人権作文 226点 人権標語 130点 人権絵画 368点

⑩人権作品集「あけぼの」作成事業

【令和6年度事業予定】

- ・こどもたちから寄せられた人権作品（作文・標語・絵画）を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・発行部数 2,600部 配布対象 市立各学校、保育園、公民館等

⑪人権カレンダー作成事業

【令和6年度事業予定】

- ・しおり形式のカレンダーに児童生徒の人権標語と絵画を掲載し、全保護者及び市内公共施設での希望配布を通して、市民の人権意識の高揚を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・発行部数 30,000部 配布対象 市立各学校、保育園保護者、各公共施設

⑫「いのち・こころを大切にする絵画展」開催

【令和6年度事業予定】

- ・子どもたちから寄せられた人権絵画を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 12月1日～12月3日 会場 川越市立美術館
- ・参観者数 415人（3日間）

（6）公民館建設

①（仮称）西公民館建設推進

【令和6年度事業予定】

- ・（仮称）西公民館建設に係る調査研究。

Ⅲ 社会教育 地域教育支援課

②霞ヶ関北公民館整備推進

【令和6年度事業予定】

- ・令和6年度より市民部地域づくり推進課へ所管換えとなり、仮称霞ヶ関北市民センター建設事業として、整備することとなった。

【令和5年度事業実績】

- ・霞ヶ関北公民館の移転整備に係る実施設計、地質調査を実施

(7) その他の事業

①社会教育委員協議会

【令和6年度事業予定】

- ・社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問の対応や必要な研究調査を行うため、定時又は臨時に開く会議であり、定例会を年6回程度予定している。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 5月29日、7月18日、8月25日、11月16日、1月16日、3月21日
開催回数 6回

②障害者対応事業研修会

【令和6年度事業予定】

- ・社会教育に携わる市職員を対象に、障害者に対応できる事業を実施するにあたり、障害者を理解するための研修会を開催し、障害者が広く参加することのできる事業の充実を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・開催日 1月23日 受講者数 11人

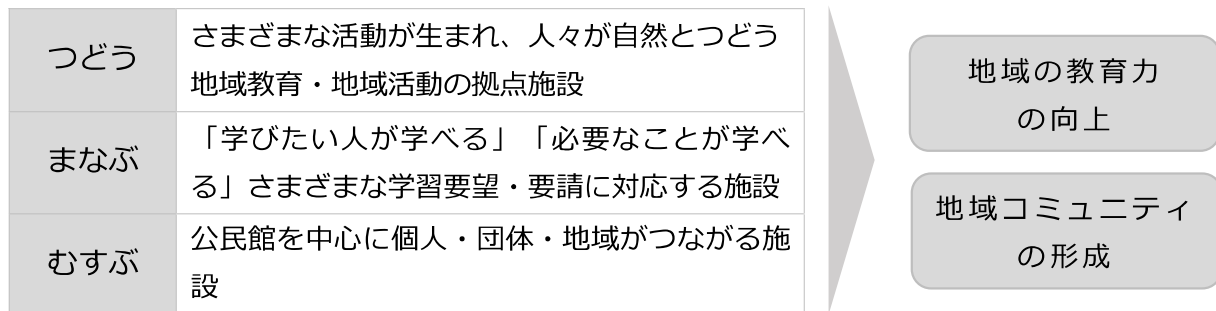
2. 公民館【中央公民館】Tel : 049-222-1394

令和6年度 川越市公民館運営方針

川越市公民館の目指す姿

公民館の基本的な機能である「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ための取組を推進しながら、地域における身近な学習施設として、誰もが気軽に利用できる施設運営に努める。

また、生涯の各時期における課題や現代的・社会的課題の学習機会の提供をはじめ、市民の学習活動を支援するとともに、学びを通じた人づくり・地域づくりによる地域の教育力の向上と地域コミュニティの形成を目指す。



基本方針

1 多様な学習機会の提供

市民の学習要望・社会の学習要請に応じた多種多様な事業を実施するとともに、広報活動等による学習情報の提供の充実にも努める。

【主な取組】

(1) ライフステージに応じた学習機会及び現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実

- ・市民が社会の変化に対応して豊かな人生を送ることができるよう、児童期から高齢期まで生涯の各時期における課題や、人権・環境・情報化・防災・国際化といった現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実を図る。

(2) 幅広い関係機関等と連携した多様な学習機会の提供

- ・多種多様な事業を効率的かつ効果的に実施するため、関係行政機関や社会教育関係団体、NPOを始めとした市民活動団体等と連携し、多様な学習機会の提供に努める。

(3) 学習情報の提供の充実

- ・多様化する市民の学習ニーズに応えるため、自主事業に限らず、幅広い学習情報及び地域情報の収集・提供に努める。また、公民館だよりや情報コーナーに加え、ホームページなどのインターネットを活用した情報発信による広報活動の充実に努める。

Ⅲ 社会教育 公民館

2 地域の教育力の向上・地域コミュニティの形成

公民館活動を通じて、住民の地域に対する愛着を育み、各種事業への支援等を通じて、地域の担い手となる住民や団体の育成を図る。

【主な取組】

(1) 市民の自主的な活動の支援

- ・登録グループ公開講座や公民館まつり等、公民館で活動する団体が学習や活動の成果を地域へと広げていく地域貢献活動を支援する。
- ・公民館活動の活性化を図るため、公民館で活動する団体の運営、活動にかかる助言や支援を行う。あわせて、市民の生涯学習や社会教育活動などの相談業務にも努める。

(2) 市民センターと連携した地域づくり

- ・市民部との共通した目標である地域づくりについて、市民センター併設公民館における取組をより一層推進させるため、一部の社会教育事業において単独公民館による出前講座を展開するなど役割の明確化を図る。
- ・川越の自然・歴史・伝統・文化などを学ぶ地域学習や地域で生じている課題を題材とした事業を実施することで、地域に対する関心を高め、住民が自らも当事者としてよりよい地域づくりに取り組もうとする意識の醸成を図る。
- ・地域の各種団体や関係機関等と連携し、地区体育祭や文化祭などの地域で行なわれる行事等の取組を支援する。あわせて、地域社会をつなぐコーディネーターの役割を果たしながら、地域で活動する多様な団体・機関の関係形成を図る。

3 公民館の運営体制・施設設備の整備・充実

身近な学習施設・地域活動の拠点としての機能を発揮するための取組を行う。

【主な取組】

(1) 市民ニーズに即した施設運営

- ・公民館運営協力委員制度等を活用し、市民の意見の収集、事業評価を実施するなど、市民ニーズに即した事業企画・施設運営に努める。

(2) 公民館職員研修の実施

- ・公民館職員としての資質をより一層高めるため、公民館職員研修を実施し、社会教育等に関する知識の習得及び事業の企画立案能力等の向上を図る。

(3) 施設設備の整備・充実

- ・公民館事業や団体活動等で市民が安全に学習・交流活動を行えるよう、施設の計画的な修繕・改修工事の実施及び設備・備品の充実に努める。

市内公民館（１８館１分館１分室）

（令和6年4月1日現在）

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
中央公民館	三久保町18-3	222-1394	226-2006	昭和44
中央公民館分室(※1)	六軒町2-15-1	224-1343	224-1343	昭和14（移築）
さわやか活動館	的場2649-1	237-4890	237-4891	平成12（改築）
南公民館	新宿町1-17-17	243-0038	240-1968	平成26
北公民館	氷川町107	222-1400	229-1210	平成3
芳野公民館	北田島119-2	222-1873	229-1211	昭和44
古谷公民館	古谷上3830-2	235-1834	230-1020	昭和45
南古谷公民館	今泉371-1	235-1519	230-1021	昭和51
高階公民館	藤間27-1	242-6064	240-1751	平成19
高階南公民館	藤原町23-7	245-3581	240-1752	昭和55
福原公民館	今福481-3	242-5005	240-1753	昭和53
大東公民館	豊田本5-16-1	243-0022	240-1754	平成26
大東南公民館	南台3-4-3	242-0498	240-1755	昭和59
霞ヶ関公民館	笠幡177-1	231-1009	239-1086	昭和51
霞ヶ関西公民館	笠幡3001-12	227-6551	227-6710	平成30
霞ヶ関北公民館	的場北1-18-6	231-4455	239-1087	昭和49
伊勢原公民館	伊勢原町5-1-1	237-5676	237-5677	平成13
川鶴公民館	川鶴2-8-3	233-9306	239-1088	昭和63
名細公民館	小堤662-1	231-0001	239-1166	平成21
山田公民館	山田161-7	224-4194	229-1212	昭和46

公民館利用状況及び事業実施状況（令和5年度）

公民館利用状況（令和5年度）

	貸館	
	件数	人数
中央	4,572	54,332
分室	-	-
さわやか	2,552	30,428
南	4,929	76,013
北	2,366	32,150
芳野	597	7,699
古谷	654	10,148
南古谷	1,632	34,454
高階	4,147	85,682
高階南	3,057	53,799
福原	1,189	40,866
大東	3,337	73,718
大東南	2,203	42,223
霞ヶ関	1,560	29,274
霞ヶ関西	760	12,031
霞ヶ関北	3,079	42,941
伊勢原	2,929	40,649
川鶴	1,989	36,768
名細	3,406	53,616
山田	1,128	10,475
霞ヶ関北小特別教室	779	15,495
総計	46,865	782,761

公民館事業実施状況（令和5年度）

	学級・講座等										団体活動支援等 支援 団体数 (※2)
	実施事業数		対象別内訳								
			青少年		子育て		高齢者		成人等一般		
	事業数	延人数	事業数	延人数	事業数	延人数	事業数	延人数	事業数	延人数	
中央	32	4,703	10	755	3	237	3	1,999	16	1,712	2
分室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さわやか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	41	2,195	8	176	14	507	3	388	16	1,124	2
北	22	2,139	5	169	3	309	3	714	11	947	3
芳野	5	338	1	12	1	188	1	100	2	38	4
古谷	9	849	3	407	1	159	1	143	4	140	4
南古谷	15	1,143	2	159	3	407	3	215	7	362	5
高階	9	999	3	136	2	321	1	248	3	294	3
高階南	24	1,264	6	208	8	544	2	291	8	221	2
福原	4	236	1	12	1	8	1	202	1	14	7
大東	12	5,062	3	2,374	0	0	1	538	8	2,150	5
大東南	32	3,465	12	1,078	6	698	3	824	11	865	1
霞ヶ関	5	492	0	0	1	146	1	180	3	166	6
霞ヶ関西	27	1,880	15	813	4	132	2	520	6	415	2
霞ヶ関北	11	629	1	10	1	79	3	175	6	365	4
伊勢原	20	1,577	6	653	3	196	2	456	9	272	2
川鶴	6	603	1	34	1	98	1	273	3	198	4
名細	6	665	0	0	2	111	1	24	3	530	5
山田	6	440	2	275	1	38	1	69	2	58	6
霞ヶ関北小 特別教室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 計	286	28,679	79	7,271	55	4,178	33	7,359	119	9,871	67

※1 平成31年4月1日から中央公民館分室は老朽化等のため貸出停止。

※2 支援団体数は、登録グループ、青少年を育てる地区会議、子どもサポート委員会、地域会議など。

Ⅲ 社会教育 図書館

3. 図書館【中央図書館】Tel : 049-222-0559

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
中央図書館	三久保町2-9	222-0559	224-7822	昭和59年
視聴覚ライブラリー	同上	同上	同上	同上
西図書館	伊勢原町5-1-1	237-5660	237-5661	平成13年
川越駅東口図書館	菅原町23-10	228-7712	228-7713	平成13年
高階図書館	藤間27-1	238-7550	238-7551	平成19年

(1) 図書館利用者の利便性向上の推進

【令和6年度事業予定】

- ・西図書館の会議室系統ほか冷暖房設備改修工事を実施する。
- ・川越駅東口図書館（クラッセ川越）の盲導鈴改修工事、LED化改修工事を実施する。

【令和5年度事業実績】

- ・中央図書館の管理者用エレベーター改修工事を実施した。
- ・西図書館の事務室系統ほか冷暖房設備改修工事を実施した。
- ・川越駅東口図書館（クラッセ川越）の受変電設備制御機器等改修工事を実施した。

(2) 図書館資料の収集・整備

【令和6年度事業予定】

- ・利用者のニーズに応じた資料収集に努める。
- ・地域資料の整備をする。

【令和5年度事業実績】

蔵書の状況

(冊)

中央図書館	一般図書	325,961	西図書館	一般図書	128,684
	児童図書	127,635		児童図書	47,104
	郷土資料	29,815		A V 資料	9,711
	近世史料	111		障害資料	1,272
	和書	10,041	川越駅東口図書館	一般図書	38,538
	貴重図書	208		児童図書	25,176
	その他	48		A V 資料	7,212
	障害資料	290		障害資料	115
	A V 資料	6,873	高階図書館	一般図書	81,783
	マイクロフィルム	1,801		児童図書	30,085
				A V 資料	9,148
				障害資料	1,952
合 計					883,563

図書館資料の利用状況（開館日数・入館者数・利用者数・貸出冊数）

施設名	開館日数 (日)	入館者数 (人)	利用者数 (人)	資料貸出冊数 (冊)						
				一般図書	児童図書	郷土資料	障害資料	雑誌	A V 資料	計
中央図書館	289	190,207	200,129	274,469	185,027	11	111	25,721	11,363	496,702
西図書館	293	193,926	103,097	216,068	125,815	6	249	20,462	15,932	378,532
川越駅東口図書館	292	186,688	83,329	129,733	68,061	0	16	13,513	12,277	223,600
高階図書館	293	181,391	82,803	151,522	108,480	0	2,541	16,867	29,305	308,715
計		752,212	469,358	771,792	487,383	17	2,917	76,563	68,877	1,407,549

(3) サービス内容の充実

【令和6年度事業予定】

- ・レファレンスサービス、乳幼児・児童サービス、障害者サービスの充実を図る。
- ・各館の事業の取組により、サービス内容の充実を図る。

【令和5年度事業実績】

レファレンス件数

内容 方法	調査相談 (件)	所蔵調査 (件)	計
口頭	82	104	186
電話	33	884	917
文書	2	2	4
電子申請	17	5,479	5,496
計	134	6,469	6,603

児童向け事業実施状況

施設名	事業数 (件)	延べ参加者数 (人)
中央図書館	17	1,330
西図書館	20	1,466
川越駅東口図書館	17	1,357
高階図書館	13	1,114
計	67	5,267

※中央図書館参考調査カウンター調べ

資料複写状況

施設名	図書		国立国会図書館デジタルコレクション 図書館送信資料		有料データベース	
	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)
中央図書館	1,205	11,935	6	51	20	63
西図書館	567	3,009	5	45	1	1
川越駅東口図書館	350	1,621	5	-	2	20
高階図書館	429	1,649	9	75	3	11
合計	2,551	18,214	25	171	26	95

※有料データベースは、官報(中央のみ)・朝日新聞クロスサーチによるもの。

※国立国会図書館デジタルコレクションは、川越駅東口図書館は閲覧のみ可能。

Ⅲ 社会教育 図書館

障害者サービスの状況

施設名	録音図書作成 (タイトル)		録音図書貸出 (タイトル)		点字図書貸出 (タイトル)	対面朗読		テキスト 資料作成 サービス (タイトル)
	川越市立図書館所蔵資料	プライベート資料	川越市立図書館利用者への貸出	他施設(点字図書館等)への貸出	川越市立図書館利用者への貸出	延べ利用者数(人)	時間数(h)	
中央図書館	0	5	211	0	0	1	1.5	0
西図書館	6	2	199	324	38	54	101.5	1
川越駅東口図書館	0	0	5	0	0	77	152.5	0
高階図書館	0	0	88	0	0	3	7.5	0
合 計	6	7	503	324	38	135	263.0	1

※録音図書はテープ、アクセシブルな情報システム(DAISY)の総計。

【各館の主な事業の取組】

(1)中央図書館

- ・「埼玉県映像公開ライブラリー」の設置をしたほか、川越商工会議所と連携しビジネスに関する資料の展示等を行った。また、司書実習やインターンシップの受入れを行った。
- ・乳幼児・児童向けに「ブックスタート事業」、定例や季節ごとのおはなし会を実施したほか、市内小学校への学級訪問及び学級招待を行った。

(2)西図書館

- ・児童向けに「夏休み工作教室」、「夏休み子ども点字教室」、「ぬいぐるみおとまり会」のほか、定例や季節ごとにおはなし会を行った。
- ・一般、児童、ヤングアダルト向けに、季節や時事に合わせたテーマで特集展示を行った。
- ・伊勢原公民館と共催の「バリアフリー映画会」を開催した。

(3)川越駅東口図書館

- ・当館としては初めての「夜の図書館」を開催し、ミニコンサートや多言語おはなし会などを行った。
- ・高齢者向けに「もっと知りたい認知症」というテーマの展示を行い、クイズ形式による展示やポスターの展示、啓発用のチラシの配布などを行った。
- ・児童向けに「図書館で謎解き」や「としょかんおしごとたいけん」など、体験型のイベントを行った。
- ・中高校生向け事業として、「私の本棚へようこそ」では高校生自作のPOPとおすすめの本の展示を行った。

(4)高階図書館

- ・児童向けに、季節ごとのスペシャルおはなし会を通年で実施するとともに、「としょかん福袋」の夏休み向け企画「こども夏のおたのしみぶくろ」を継続して行った。
- ・一般向けに「バリアフリー映画会」、「大人のためのおはなし会」を実施した。
- ・公民館への子育て支援事業に講師を派遣した。また、公民館登録団体向けにチラシを配布し、図書館の団体登録カードの活用を促した。

(4) 地域文化創造の推進

【令和6年度事業予定】

- ・郷土資料展示
- ・郷土資料解題講座の開催
- ・デジタルアーカイブ(郷土資料)の充実

【令和5年度事業実績】

事業名	開催日	参加者人数	内 容
郷土資料展示	通年	—	展示コーナーに、主に貴重書庫の郷土資料を展示。テーマを決め、解説を加えることなどにより、郷土資料をわかりやすく紹介。
郷土資料解題講座	9/30	66 人	『多濃武の雁』抄読」その2 講師：山野清二郎氏（埼玉大学名誉教授）
デジタルアーカイブ（郷土資料）の充実	通年	—	当館所蔵の資料をデジタル化し、図書館ホームページ上（デジタルアーカイブ）で公開。コンテンツ数は4点追加し24点とした。

（5）視聴覚ライブラリーの整備、充実

【令和6年度事業予定】

- ・映画会の開催
- ・16ミリフィルム等、所有機材の貸出（団体向け）

【令和5年度事業実績】

事業

事業名	開催日及び開催回数	参加者	内 容
土曜映画会	第4土曜日（12回）	429 人	「バルカン超特急」「トロッコ」など
(内) バリアフリー上映	7/22, 8/26, 12/23, 2/24 (4回)	133 人	「さよならくちびる」「若おかみは小学生！」など
こども映画会	第2土曜日（11回）	345 人	「はなさかじいさん」「フランダースの犬」など
(内) バリアフリー上映	12/9（1回）	47 人	「ブレーメンの音楽隊」「ムーミン谷の春」
平和映画会	8/12（1回）	21 人	「さくら隊、散る」

利用状況

種 類	貸出数（回）
教 材	167
（うち人権）	(33)
16ミリ映写機	13
スライド映写機	0
OHP・OHC	0
DVDデッキ	17
テレビ	0
プロジェクター	44
スクリーン	10
その他	103
合 計	354

利用団体	機材貸出数（回）	教材貸出数（回）	教材鑑賞人数（人）
幼稚園・保育園	24	45	1,465
小学校・学童保育	2	32	886
中学校	0	9	1,039
高等学校・他学校	0	1	480
公民館	56	32	649
P T A	0	0	0
子ども会	11	8	50
サークル	7	0	0
公共機関	69	36	918
その他	18	4	63
合 計	187	167	5,550

Ⅲ 社会教育 博物館

4. 博物館 Tel : 049-222-5399

【開館時間】

午前9時から午後5時まで

(入館は午後4時30分まで)

【休館日】

月曜日(休日の場合は翌日)

第4金曜日(休日を除く)

12月29日～1月3日

臨時休館あり(館内消毒)



施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
博物館	郭町2-30-1	222-5399	222-5396	平成元年

博物館・川越城本丸御殿・蔵造り資料館入館者数(令和5年度)

施設名	月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
博物館	有料	2,462	3,072	1,431	2,266	3,376	2,885	2,760	2,567	127	0	0	1,370	22,316
	無料	765	2,394	4,574	2,235	1,781	5,687	5,539	6,865	1,396	822	2,005	662	34,725
	計	3,227	5,466	6,005	4,501	5,157	8,572	8,299	9,432	1,523	822	2,005	2,032	57,041
川越城 本丸 御殿	有料	7,377	10,483	5,713	5,480	6,188	6,962	9,468	9,657	4,942	6,256	7,176	8,362	88,064
	無料	949	2,364	3,380	1,932	1,335	3,048	3,204	4,062	3,430	1,329	2,309	1,876	29,218
	計	8,326	12,847	9,093	7,412	7,523	10,010	12,672	13,719	8,372	7,585	9,485	10,238	117,282
蔵造り 資料館	有料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※博物館は、来館者用トイレ改修工事のため12月4日から3月15日まで休館。ただし、この期間の資料閲覧、学校利用等の人数は、入館者数として計上。

※蔵造り資料館は、耐震化工事のため平成29年度から休館。

(1) 資料の収集、調査・研究

【令和6年度事業予定】

- ・川越の歴史と文化にかかわる郷土資料の収集に努めるとともに、その保存と活用を図る。

【令和5年度事業実績】

- ・寄贈資料205点、購入資料18点を新たに受け入れた。

（２）資料の保存、管理**【令和６年度事業予定】**

- ・良好な保存環境の維持に努め、収集資料の保存の万全を図る。
- ・収蔵スペースの適切な活用を図り、将来的な収蔵システムの在り方を検討する。
- ・資料整理計画の見直しを行う。

【令和５年度事業実績】

- ・例年どおり館内消毒を実施した。
- ・資料収蔵管理マニュアル及び資料整理マニュアルを整備した。

（３）展示事業**【令和６年度事業予定】**

- ・常設展示では、川越の歴史を理解しやすく、親しみやすい展示にするとともに、市民の要望に添った企画展等を行う。

名	称	開 催 期 間
第32回収蔵品展「どうぶつさんたち大集合！『川越動物園』」		令和6年 7月13日～ 9月 8日
令和6年度「埼玉県名刀展」		令和6年 9月21日～ 10月 6日
第51回企画展「ノガタとサトカタ」（仮題）		令和6年11月 2日～ 12月15日
第32回「むかしの勉強・むかしの遊び」展		令和7年 1月18日～ 3月 2日
館蔵資料公開「川越の美術・工芸品」（仮題）		令和7年 3月15日～ 5月11日

【令和５年度事業実績】

- ・展示会開催回数 5回 会期中の入館者数 33,373人

（４）教育普及事業**【令和６年度事業予定】**

- ・市民の要望に添った各種講座・教室を開催するとともに、学校教育・社会教育への協力援助を行う。

講 座 名	開 催 日	講 座 名	開 催 日
博物館歴史講座	① 令和6年11月24日 ② 令和6年12月 1日 ③ 令和7年 2月16日 ④ 令和7年 2月23日 ⑤ 令和7年 3月 9日	古文書講座	① 令和6年 9月22日 ② 令和6年 9月29日 ③ 令和6年10月 6日 ④ 令和6年10月13日 ⑤ 令和6年10月27日 ⑥ 令和6年11月10日
野外博物館教室	令和6年11月13日	こども体験教室	月1回程度土曜日を中心に実施
大人体験教室	① 令和6年 5月26日 ② 令和6年 9月 7日 ③ 令和6年11月23日 ④ 令和7年 2月 1日	夏休み特別企画	① 令和6年 7月27日 ② 令和6年 8月 3日 ③ 令和6年 8月 8日 ④ 令和6年 8月21日
民俗芸能実演	令和6年11月 3日	講 演 会	令和6年 12月 15日

Ⅲ 社会教育 博物館

【令和５年度事業実績】

・各種講座開催回数 ３２回 各種講座参加人数 １，１３１人

幼・小・中・特別支援学校・高校・大学の利用状況（令和５年度）

令和５年度		博物館		川越城本丸御殿		蔵造り資料館	
項 目		園・学校 数	利用者数	園・学校 数	利用者数	園・学校 数	利用者数
幼稚園	川越市内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県外	0	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0	0	0
小学校	川越市内	74	6,673	6	387	0	0
	埼玉県内	72	5,008	1	62	0	0
	埼玉県外	2	44	1	31	0	0
	合 計	148	11,725	8	480	0	0
中学校	川越市内	13	964	11	895	0	0
	埼玉県内	47	5,487	66	7,732	0	0
	埼玉県外	62	5,611	68	6,487	0	0
	合 計	122	12,062	145	15,114	0	0
特別支援学校等	川越市内	4	79	2	55	0	0
	埼玉県内	1	15	5	91	0	0
	埼玉県外	2	38	2	38	0	0
	合 計	7	132	9	184	0	0
高校	川越市内	2	59	1	30	0	0
	埼玉県内	0	0	1	39	0	0
	埼玉県外	1	36	1	42	0	0
	合 計	3	95	3	111	0	0
大学	川越市内	1	26	1	26	0	0
	埼玉県内	1	7	0	0	0	0
	埼玉県外	3	129	2	17	0	0
	合 計	5	162	3	43	0	0
総 数		285	24,176	168	15,932	0	0

※蔵造り資料館は、耐震化工事のため平成２９年度から休館。

(5) 蔵造り資料館耐震化事業

【令和6年度事業予定】

- ・店蔵耐震化工事の継続実施（令和8年度終了予定）

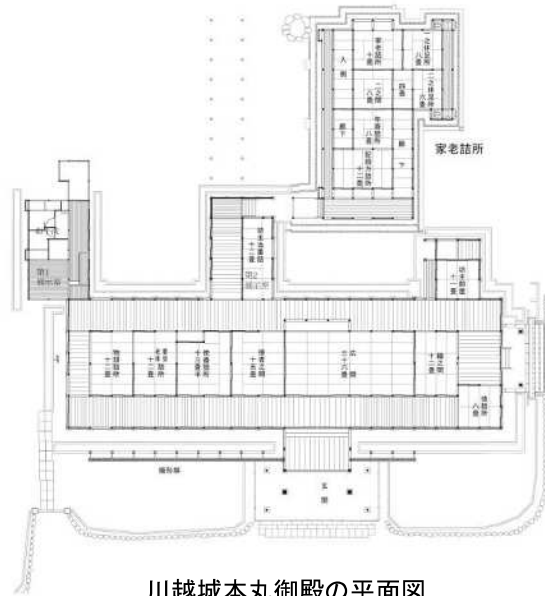
【令和5年度事業実績】

- ・店蔵耐震化工事着工

川越城本丸御殿概要



所在地…郭町2-13-1
敷地面積…2,178 m²
延床面積…802.06 m²
構造…木造平屋建
建築年度…嘉永元年（1848年）
展示資料…第1展示室は川越城本丸御殿保存修理工事に関する資料
第2展示室は川越城の歴史に関する資料

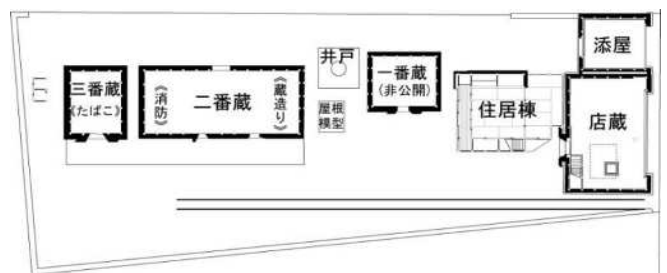


川越城本丸御殿の平面図

蔵造り資料館概要



所在地…幸町7-9
敷地面積…674.19 m²
延床面積…322.57 m²
構造…土蔵造2階建
建築年度…明治26年（1893年）
展示資料…二番蔵は蔵造りと消防に関する資料
三番蔵はたばこ卸商「万文」ゆかりの資料



蔵造り資料館の平面図



5. 教育財務課 Tel : 049-224-5107

学童保育

- ・昼間保護者のいない家庭の児童について、安全等を確保するとともに遊びを通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るため、市立32小学校内に学童保育室を開設して放課後の生活と遊びの場を提供し、心の豊かさを育てる保育の充実に努めている。

(令和6年4月1日現在)

保育室名	設置年度	所在地	電話	支援単位数	在籍人数
川越第一	昭和55	郭町1-21	224-4134	3	153
川越	昭和54	郭町1-1-1	224-4755	2	103
中央	昭和54	中原町1-25	224-3999	2	114
仙波	昭和54	富士見町4-1	222-4877	4	190
武蔵野	昭和56	むさし野14-1	242-6132	4	154
新宿	昭和57	新宿町6-9-1	242-6129	2	107
大塚	昭和49	大塚2-10-1	245-2552	3	118
泉	昭和56	小室463	245-7232	3	123
月越	昭和45	月吉町51	224-6656	2	88
今成	昭和53	今成2-42-1	225-3747	2	84
芳野	平成6	鴨田331	224-7976	1	47
古谷	昭和55	古谷上5465	235-4725	2	92
南古谷	昭和54	木野目1451	235-1863	4	206
牛子	昭和51	牛子418	246-0741	3	112
高階	昭和54	砂新田58	244-6753	4	187
高階南	昭和49	諏訪町12-3	244-4667	2	100
高階北	昭和50	砂新田1-16-1	245-3906	3	124
高階西	昭和54	藤間1102	244-6752	3	117
寺尾	昭和52	寺尾979-2	246-0740	2	100
福原	昭和58	今福508	246-0036	4	141
大東東	昭和52	豊田本4-16-1	244-9783	2	126
大東西	昭和50	山城32-5	246-8780	3	100
霞ヶ関	昭和54	笠幡177	232-1328	3	143
霞ヶ関南	昭和50	かすみ野1-1-4	232-7070	1	54
霞ヶ関北	昭和48	伊勢原町5-1-1	232-5253	2	108
霞ヶ関東	昭和53	的場2735-2	232-7959	2	64
霞ヶ関西	昭和52	笠幡3971-4	232-5508	3	104
川越西	昭和59	川鶴1-5	232-5601	2	107
名細	昭和51	小堤214	232-4519	3	145
上戸	昭和51	上戸390-1	232-4518	3	112
広谷	昭和56	下広谷558-1	233-4790	2	93
山田	昭和54	山田167	222-4151	4	158
計				85	3,774

1. 文化財保護課 Tel : 049-224-6097

(1) 文化財の保護と活用

①指定文化財補助事業

【令和6年度事業予定】

- ・川越市には、国・県・市指定文化財等が264件あり、これらの保存を目的に補助金を交付する。

【令和5年度事業実績】

- | | | | |
|-------------------|-----|---------------|-----|
| ・無形民俗文化財の後継者養成等 | 16件 | ・建造物等の防災設備保守等 | 10件 |
| ・有形文化財・民俗文化財の保存修理 | 6件 | ・史跡・天然記念物の保存等 | 8件 |
| ・団体の育成 | 2件 | | |

②新指定文化財

【令和6年度事業予定】

- ・指定文化財の悉皆調査を行い、保存と活用に努める。また、各種未指定の文化財調査を進め、価値の高い文化財の発見に努める。

【令和5年度事業実績】

- ・市指定文化財加藤家住宅(建造物)は、令和5年7月28日の文化財保護審議会で指定解除の答申が出され、同年8月23日付けで指定解除となった。

③文化財防火訓練

【令和6年度事業予定】

- ・毎年1月26日は、「文化財防火デー」となっている。これは昭和24年の法隆寺金堂壁画の焼失を機に定められた日で、文化財を火災や震災等の災害から守ることを目的としている。川越市でも、この日に合わせて文化財防火訓練を行い、文化財保護の意識の高揚を図っており、喜多院東照宮・日枝神社を会場として川越地区消防組合等と共催で、防火訓練を実施する予定である。

【令和5年度事業実績】

第66回川越市文化財防火デー

- ・実施日 1月26日 ・出動防車両10台（梯子車・科学車・ポンプ車など）
- ・参加者数 102人

④川越市文化財保存活用地域計画の策定事業

【令和6年度事業予定】

- ・昨年度文化庁から認定された川越市文化財保存活用地域計画について周知に努め、その計画を推進する。

【令和5年度事業実績】

- ・川越市文化財保存活用地域計画策定のため、川越市文化財保存活用地域計画策定協議会を1回、対面による文化庁協議を1回実施した。文化庁の文化財調査官の現地指導も踏まえて本計画を提出したところ、令和5年12月15日に文化庁より認定された。
- ・計画の市民への周知を図るため、令和5年7月～8月に意見公募を実施した。また、計画の実施を見据えた講座を、令和6年1月～2月に高階公民館で実施した。

⑤埋蔵文化財

【令和6年度事業予定】

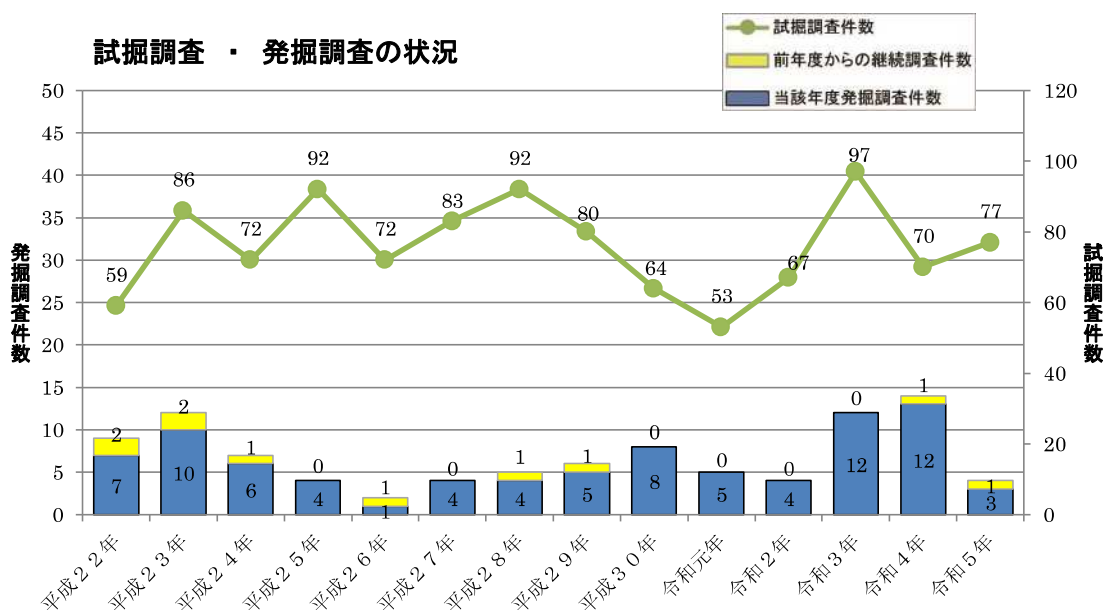
- ・川越市内では、現在345か所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。これらは、国・県の指導のもと、詳細な分布調査を行い設定されたものである。こうした埋蔵文化財包蔵地の範囲内で土木工事を行う場合は、工事に先立って埋蔵文化財の存否を確認する試掘調査が必要である。試掘調査により、埋蔵文化財の存在が確認された場合、開発者との間で遺構の保存について協議し、どうしても破壊を免れないものについては、遺跡の姿を記録保存し後世に伝えるため発掘調査を実施する。

【令和5年度事業実績】

77件の試掘調査及び4件の発掘調査を実施した。以下にその成果の一部を紹介する。

- ・東下川原遺跡（大字的場）第5次調査（前年度からの継続調査）では、古代の堅穴建物9棟と溝10条、井戸1基、土坑20基程度、性格不明遺構2基、ピット60基以上を検出した。
- ・川越城跡（郭町）第47次調査では、造成面を検出した。
- ・川越城跡（郭町）第48次調査では、中世の堀1条を検出した。
- ・新田屋敷遺跡（大字上戸）第15次調査では、古墳時代後期から古代にかけての堅穴建物9棟、古代から中世と思われる溝32条（堀と考えられる2条を含む）と井戸9基、土坑70基程度、ピット300基以上を検出した。

以上のように、地域の歴史を物語る多くの遺構・遺物が出土している。



⑥ 関係団体との連携

【令和6年度事業予定】

- ・文化財の保護・普及を目的に活動している文化財保護団体である川越市文化財保護協会と川越氷川祭の山車行事保存会を対象に、事業の実施や運営に対して援助を行う。

【令和5年度事業実績】

- ・川越市文化財保護協会実施事業の文化財見学会（3回）、歴史講演会（1回）、会報の発行等の事務援助を行った。川越氷川祭の山車行事保存会の総会（1回）、会議を3回、研修会を1回、開催し、事務援助を行った。

伝統的建造物群保存地区

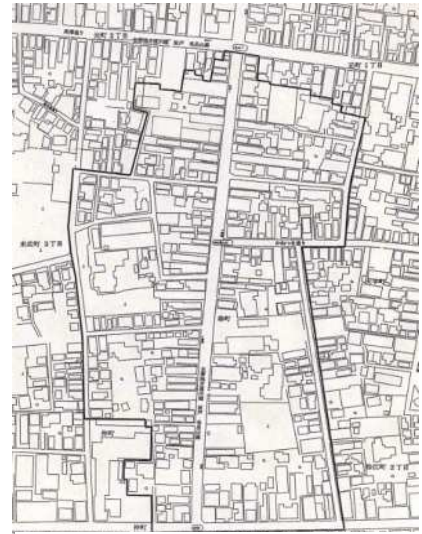
川越市川越伝統的建造物群保存地区は、昭和50年の保存対策調査の後、長年にわたるまちづくりの取組を経て、平成11年4月に都市計画決定を行い、同年12月に国から重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた。地区の範囲は札の辻から仲町交差点までの南北約430m、東西約200m、面積約7.8haである。

地区内には、重要文化財大沢家住宅をはじめとする蔵造り商家や本市のシンボルの存在である「時の鐘」のほか、近代洋風建築や看板建築など、江戸時代以降の各時代の特徴を表す様々な建築様式が伝えられている。これらは、我が国の都市建築の発展をうかがわせる貴重な町並みを構成している。

なお、市民が主体的にまちづくりに取り組んでいることも高い評価を得ている。

令和5年度において、伝統的建造物の特定物件の合計は136件である。また、保存事業として、伝統的建造物の修理4件、応急修理3件、合計7件の補助事業を行った。伝統的建造物群保存地区内及びその付辺には、簡易型屋外消火栓等の防災設備が設置され、放水訓練を含む自治会主催の防災訓練を毎年実施している。令和5年度は、川越まつり会館において、起震車体験を含む防災訓練を2回実施した。

札の辻



川越市川越伝統的建造物群保存地区の範囲

指定文化財一覧 (令和6年4月1日現在)

国 指 定 文 化 財			県 指 定 文 化 財			市 指 定 文 化 財		
種	別	件	種	別	件	種	別	件
重 要 文化財	建 造 物	5	有 形 文化財	建 造 物	9	有 形 文化財	建 造 物	50
	絵 画	2		絵 画	2		絵 画	1
	工 芸 品	3		彫 刻	2		彫 刻	12
	書 跡・典 籍・古 文 書	1		工 芸 品	5		工 芸 品	18
	無 形 民 俗 文 化 財	1		書 跡・典 籍・古 文 書	7		書 跡・典 籍・古 文 書	28
記念物	史 跡	2		考 古 資 料	1		考 古 資 料	6
				歴 史 資 料	1		歴 史 資 料	6
指 定 文 化 財 計		14						
重要伝統的建造物群保存地区		1	民 俗 文化財	有 形 民 俗 文 化 財	1	民 俗 文化財	有 形 民 俗 文 化 財	20
重 要 美 術 品		2		無 形 民 俗 文 化 財	6		無 形 民 俗 文 化 財	12
登 録 有 形 文 化 財		12	記念物	史 跡	3	記念物	史 跡	31
登 録 記 念 物		1		天 然 記 念 物	1		天 然 記 念 物	8
				旧 跡	4			
計		30	計		42	計		192
総			計			264 件		

出版物

「川越建物細見」をはじめとしたパンフレット及び書籍・地図を発行し、市民の文化財保護に対する認識を高める手段として活用されている。なお書籍・地図については有償にて頒布しており、文化財保護課のほかに、市立博物館、川越まつり会館でも入手できる。

パンフレット	川越建物細見
	国指定史跡河越館跡
	川越市指定文化財時の鐘
	川越の祭りと芸能
	国指定史跡河越館跡史跡公園
	川越城中ノ門堀跡
	市指定史跡永島家住宅（旧武家屋敷）
	国指定史跡山王塚古墳
	川越氷川祭の山車行事（日本語ほか9か国語）

書籍・地図	川越市の文化財
	ハンドブック 川越の歴史
	川越の伝説
	続川越の伝説
	川越の人物誌 第1集
	川越の人物誌 第2集
	川越の人物誌 第3集 女性編
	川越氷川祭りの山車行事調査報告書
	川越市文化財散策マップ
	川越の民俗調査報告書第1集 福原・南古谷地区の民俗
	川越の民俗調査報告書第2集 山田地区の民俗
	川越市指定文化財 旧山崎家別邸調査報告書
	元町二丁目井上家文書目録
	川越市山田地区民具調査報告書 鹿倉家の民具
	川越の神社建築
	川越の寺院建築
	時の鐘耐震化工事報告書

国指定史跡「河越館跡」

市内上戸・鯨井地区にある河越館跡は、鎌倉～南北朝時代に活躍した武蔵武士河越氏の館跡であり、昭和59年12月6日に国の指定史跡となった。指定面積は、48,509.18㎡である。

この館跡の整備を進めるにあたり、昭和60年度に「史跡河越館跡保存管理基本計画」を、続いて平成12年度には「河越館跡整備基本計画」を策定した。整備に当たっては国・県の補助を受けつつ土地を公有化、遺構確認のための発掘調査を行い、その成果に基づき整備内容を

検討、整備工事を実施している。発掘調査は、歴史研究者による調査指導委員会の指導・助言を受けながら現在までに18回実施した。具体的な整備内容の検討は、歴史・建築・造園などの専門家から成る整備検討委員会によって進められ、平成17年度に「河越館跡史跡整備基本設計」を策定。続いて、平成19年度には「河越館跡(第1期)史跡整備実施設計」を策定した。この実施設計に基づき平成19年度から河越館跡(第1期)史跡整備工事を実施し、平成21年11月15日に「国指定史跡河越館跡史跡公園」を開園した。この公園は、貴重な史跡である河越館跡の保存を図るとともに郷土学習の場、市民の憩いの場として有効な活用を目指すことを目的とする。全体が「史跡の広場」「茶太郎広場」の2つにゾーニングされ、「史跡の広場」では、河越氏時代の遺構を復元表示、「茶太郎広場」には、広々とした芝生の広場の一面に中世の銘茶「河越茶」に因んだお茶の木が植栽されている。



令和元年度に公有化予定地を全て公有化し、令和２年度に道路予定地、令和３年度にガイダンス等予定地を公有化した。令和２、３年度は遺構確認調査を行い、第２期整備に向けての準備を進めた。令和４年度は、保存活用計画の策定に向け整備検討委員会委員に計画の素案を提示し、意見聴取を行った。

令和５年度は、引き続き、保存活用計画の策定を進めるとともに、館跡西隣の未整備地において、館跡内から移設する道路用地の発掘調査を行った。令和６年度は保存活用計画を策定し、館跡西隣の未整備地への道路移設工事および駐車場の整備を行う予定である。

国指定史跡「山王塚古墳」

市内豊田町三丁目・大塚一丁目にある山王塚古墳は、飛鳥時代（７世紀）の後半に築造された日本最大の上円下方墳である。平成２４年度～平成２９年度に４回の発掘調査を行い、平成３０年度には成果を取りまとめて刊行した『山王塚古墳総括報告書』において山王塚古墳の歴史的・学術的価値を明らかにした。これを基に庁内外の関係機関と調整するとともに地権者・占有者の同意を得た上で、令和４年８月３１日付けで文部科学大臣へ宛てて、山王塚古墳が国史跡の価値を有する旨の意見具申を行った。令和４年１２月１６日には意見具申の内容の調査を行った国の文化審議会が文部科学大臣に対し、山王塚古墳を国史跡に指定するよう答申した。令和５年３月２０日の官報告示（文部科学省告示第１４号）をもって山王塚古墳は国史跡に指定された。指定面積は８，４０９．４３㎡である。令和４年度は、国指定が答申された直後の令和４年１２月１７日・１８日に現地で見学会を行い、１２４名の参加を得た。令和５年度は、史跡の保存・活用について検討するとともに、現地見学会を開催した。令和６年度は新たに整備検討委員会を発足させ、保存活用計画策定に向けた準備を行う予定である。



市指定史跡「永島家住宅（旧武家屋敷）」

永島家住宅は、川越城南大手門近くの武家地であった南久保町（現三久保町の一部）の一角に構えられた武家屋敷である。古文書や絵図資料から、この武家屋敷に住んでいた武士は、江戸後期の松平大和守家時代には禄高２５０石から３５０石の藩士、幕末の松平周防守家時代には禄高１１０石の藩士が住んでいた。特に周防守家時代は御典医の屋敷であり、ここに住んでいたことがわかる藩士の石原昌迪は、３０人ほどからなる国元の筆頭藩医の役職にあったことが確認できる。



平成１８年３月に市指定文化財に指定され、平成２４年３月より庭園の一般公開を行っている。

【令和５年度 見学者数】 毎週土曜日 ９：００～１６：００公開

公開月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
公開日数(日)	5	7	4	5	4	5	5	4	4	4	4	5	56
見学者数(人)	75	271	72	50	57	104	379	263	147	96	136	161	1,811

※特別公開日 5/3～5日（GW）、10/15日（川越まつり） 計４日

資料編

教育委員会事務局組織の改正

昭和27年11月	教育委員会事務局設置、総務課、学校教育課、社会教育課
昭和33年 5月	係の新設 総 務 課……庶務係、経理係 学校教育課……学務係、指導係 社会教育課……社会教育係、社会体育係
昭和38年10月	保健体育課の新設 総 務 課……庶務係、管理係 学校教育課……学務係、指導係 社会教育課……社会教育係、社会体育係 保健体育課……保健係、体育係
昭和43年11月	学校給食企画課の新設 学校給食企画課……調査企画係
昭和44年 8月	学校給食センターの設置 学校給食企画課の廃止
昭和49年 7月	社会教育課に 2 係新設 社会教育課……同和教育係、文化財係
昭和52年 8月	学校給食課の新設 学校給食課……庶務係、管理係
昭和56年 8月	総務課に 1 係新設 総 務 課……施設係
昭和58年 4月	教育次長 2 人制となる
平成元年 7月	2 部 5 課 1 2 係となる 管 理 部……総 務 課 庶務係、企画調整係 教育財務課 管理係、財務係 指 導 部……学校教育課 学務係、指導係 社会教育課 社会教育係、同和教育係、文化財係 保健体育課 保健係、体育係、給食係
平成 6年 4月	2 部 6 課 1 5 係となる 管 理 部……教育総務課 総務係、企画調整係 教育財務課 管理係、財務係、学童保育係 保健体育課 保健係、社会体育係、給食係 指 導 部……学校教育課 学務係、指導係 生涯学習課 生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係 文化財保護課 管理係、調査係
平成 9年 4月	保健体育課給食係を第一学校給食センターへ移す（管理係として） 2 部 6 課 1 4 係となる
平成11年 4月	2 部 7 課 1 7 係となる 生涯学習部……教育総務課 総務係、企画調整係 教育財務課 管理係、財務係、学童保育係 生涯学習課 生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係 市民スポーツ課 スポーツ振興係、国体準備担当 文化財保護課 管理係、伝建地区担当、調査係 学校教育部……学校管理課 学務係、教職員係 教育指導課 指導係、保健係
平成13年 4月	生涯学習部に国体推進室を新設

	生涯学習部……国体推進室 国体推進担当
平成15年 4月	生涯学習課に高階地区公共施設整備担当を新設、同和教育係を人権教育係とする 国体推進室の廃止
平成16年 4月	生涯学習部に高階地区公共施設整備推進室を新設 生涯学習部……高階地区公共施設整備推進室 高階地区公共施設整備推進担当
平成18年 4月	学校教育部に学校給食課を新設 学校教育部……学校給食課 管理係、学校給食費係
平成19年 4月	生涯学習部を教育総務部に名称変更 係制を廃止し、グループ制を導入
平成20年 4月	高階地区公共施設整備推進室の廃止
平成22年 4月	教育総務部に地域教育支援課を新設 教育総務部……地域教育支援課 地域教育支援担当、人権教育担当 旧生涯学習課の事務は地域教育支援課と市長部局の文化振興課へ移管、旧市民スポーツ 課の事務は市長部局のスポーツ振興課へ移管
平成25年 4月	教育指導課に生徒指導担当を新設、学校給食課に施設担当を新設
平成29年 4月	教育財務課管理担当を学校施設担当に名称変更
平成30年 4月	学校給食課施設担当の廃止
令和 2年 4月	教育財務課学童保育担当を学童保育管理担当と学童保育入室担当に分割 文化財保護課に史跡担当を新設
令和 3年 4月	教育指導課にICT教育担当を新設

委員会等一覧

○川越市社会教育委員協議会

委員…21人 任期…令和 5年10月 1日～令和 7年 9月30日

○川越市人権教育推進協議会

委員…14人 任期…令和 5年 4月 1日～令和 7年 3月31日

○川越市小堤集会所運営委員会

委員… 7人 任期…令和 5年 4月19日～令和 7年 4月18日

○川越市文化財保護審議会

委員…11人 任期…令和 5年 4月 1日～令和 7年 3月31日

○川越市河越館跡整備検討委員会

委員… 9人 任期…令和 4年11月 1日～令和 6年10月31日

○川越市山王塚古墳調査検討委員会

委員… 5人 任期…令和 4年11月 1日～令和 6年10月31日

○川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会

委員… 5人 任期…令和 5年 4月 1日～令和 7年 3月31日

○川越市公民館運営審議会

委員…23人 任期…令和 5年 5月27日～令和 7年 5月26日

○川越市立図書館協議会

委員…15人 任期…令和 5年 1月17日～令和 7年 1月16日

○川越市立博物館協議会

委員…15人 任期…令和 6年 7月30日～令和 8年 7月29日

○川越市幼児教育振興審議会

委員…11人 任期…令和 5年 7月25日～令和 7年 7月24日

○川越市いじめ問題対策委員会

委員… 7人 任期…令和 5年 4月 1日～令和 7年 3月31日

○川越市立学校給食センター運営委員会

委員…13人 任期…令和 5年 9月 1日～令和 7年 8月31日

○川越市就学支援委員会

委員…15人 任期…令和 5年 5月12日～令和 7年 3月31日

○川越市立川越高等学校教育審議会

委員…13人 任期…令和 5年 3月28日～当該諮問に係る審議が終了するまで

V 資料 歴代教育委員会委員長・教育長・教育委員会委員

歴代教育委員会委員長

氏 名	就任年月日	退任年月日
岸 憲夫	S 27. 10. 5	S 30. 4. 22
佐々木 文蔵	S 30. 5. 1	S 31. 9. 30
竹内 栄吉	S 31. 10. 1	S 39. 9. 30
橋村 尚中	S 39. 10. 1	S 40. 8. 13
水村 三郎	S 40. 8. 13	S 42. 11. 30
内田 秀夫	S 42. 12. 1	S 44. 11. 30
佐々木 文蔵	S 44. 12. 1	S 45. 10. 12
内田 秀夫	S 45. 11. 9	S 49. 4. 2
鈴木 咸	S 49. 4. 3	S 49. 12. 20
鈴木 咸	S 49. 12. 25	S 51. 4. 7
水村 三郎	S 51. 4. 8	S 62. 1. 15
関本 定雄	S 62. 1. 16	H 8. 7. 27
采澤 好子	H 8. 10. 4	H 10. 10. 3
佐久間 勇次	H 10. 10. 4	H 12. 9. 30
齊藤 信子	H 12. 10. 10	H 18. 12. 27
伊藤 幾造	H 19. 1. 5	H 21. 3. 31
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31
梶川 牧子	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31

※ H 28. 4. 1～教育長と一本化

歴代教育委員会委員

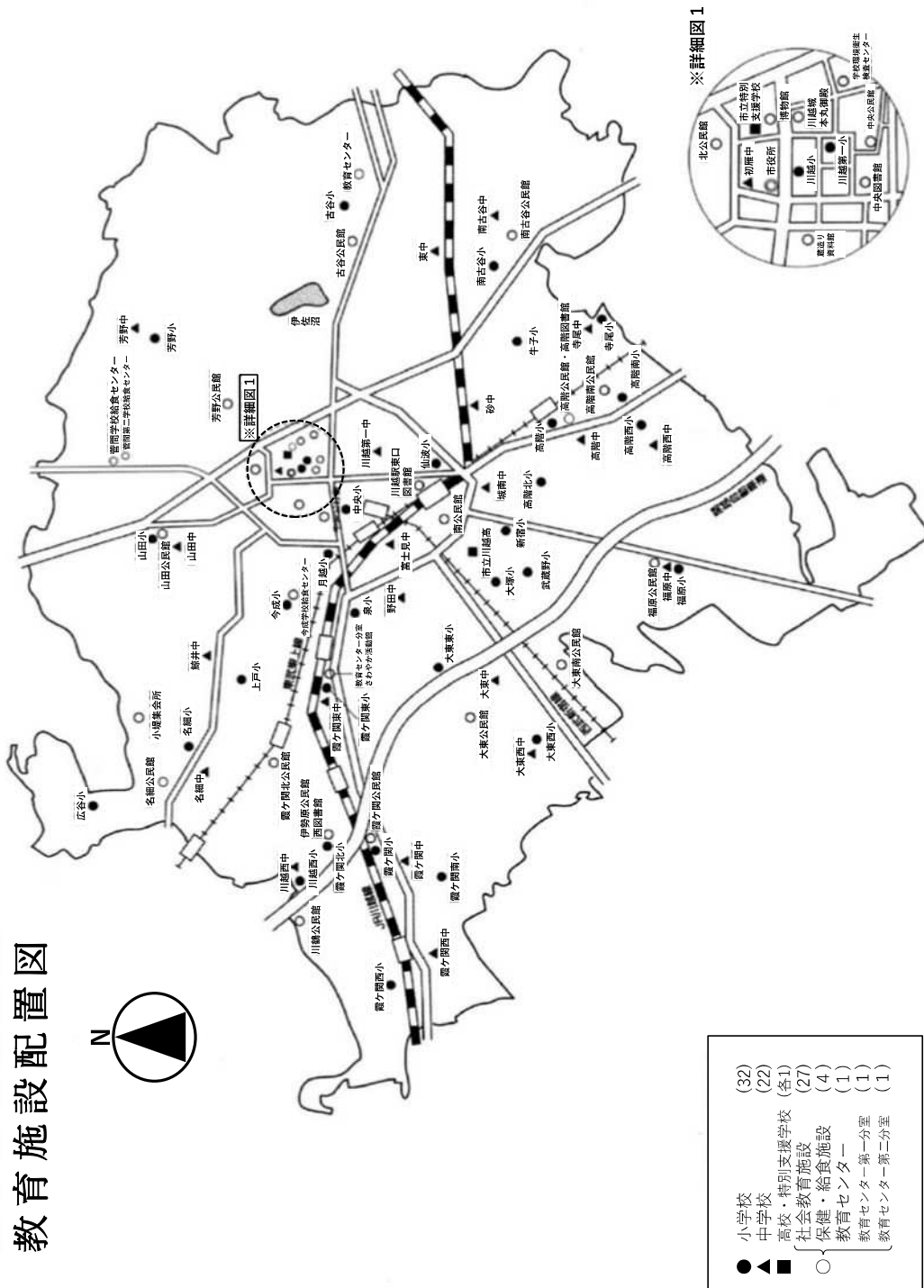
氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
岸 憲夫	S 27. 10. 5	S 30. 4. 22	
佐々木 文蔵	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
橋本 正代	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
青山 四郎	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
西川 卯八	S 27. 10. 28	S 29. 7. 1	議会選出
佐藤 仲治郎	S 29. 7. 2	S 30. 4. 3	議会選出
須賀 喜久治	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	市町村合併による
浜野 真平	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
新井 茂重	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
松本 正夫	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
石川 定彦	S 30. 4. 1	S 31. 7. 14	〃
長谷 嶺宗	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
戸田 松雄	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
小林 玉之助	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
加藤 源四郎	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
岸野 仁太郎	S 30. 5. 19	S 31. 5. 28	議会選出
金子 良雄	S 31. 5. 28	S 31. 9. 30	議会選出
竹内 栄吉	S 31. 10. 1	S 39. 9. 30	
仲 篤司	S 31. 10. 1	S 34. 9. 30	
橋村 尚中	S 31. 10. 1	S 40. 8. 13	
粕谷 武蔵	S 31. 10. 1	S 32. 9. 30	
粕谷 武蔵	S 32. 11. 9	S 36. 11. 8	
大塚 仁之助	S 31. 10. 1	S 35. 9. 30	教育長
斎藤 芳一	S 35. 10. 1	S 51. 9. 30	教育長
内田 秀夫	S 38. 7. 8	S 50. 7. 7	
関口 道之助	S 39. 12. 24	S 47. 12. 23	
水村 三郎	S 40. 4. 1	H 5. 3. 31	
佐々木 文蔵	S 41. 4. 7	S 45. 10. 12	
鈴木 咸	S 45. 12. 21	S 49. 12. 20	
岩田 正	S 47. 12. 28	S 55. 12. 27	
鈴木 咸	S 49. 12. 25	S 51. 4. 7	
関本 定雄	S 50. 12. 25	S 54. 12. 24	
斎藤 芳一	S 51. 10. 6	S 55. 10. 5	教育長
田中 賢司	S 52. 12. 24	S 53. 12. 24	

歴代教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日
江原 四郎	S 27. 11. 1	S 32. 9. 30
大塚 仁之助	S 32. 10. 1	S 35. 9. 30
斎藤 芳一	S 35. 10. 1	S 51. 9. 30
斎藤 芳一	S 51. 10. 15	S 55. 10. 5
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3. 31
大久原 秀雄	H 7. 4. 1	H 13. 3. 31
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31
新保 正俊	H 28. 4. 1	

氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
田中 賢司	S 53. 12. 27	H 6. 12. 26	
関本 定雄	S 55. 7. 28	H 8. 7. 27	
岩田 正	S 56. 4. 1	H 8. 6. 19	
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3. 31	教育長
大久原 秀雄	H 5. 4. 1	H 13. 3. 31	教育長
采澤 好子	H 6. 12. 27	H 10. 12. 26	
岡安 道夫	H 7. 7. 1	H 9. 3. 31	
伊藤 幾造	H 8. 10. 1	H 21. 3. 31	
佐久間 勇次	H 8. 10. 1	H 12. 9. 30	
奥村 順一	H 9. 4. 1	H 13. 3. 31	
齊藤 信子	H 10. 12. 28	H 18. 12. 27	
長澤 仁志	H 12. 10. 1	H 16. 9. 30	
長澤 仁志	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	
深井 英男	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31	
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31	教育長
臼倉 喜美枝	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	教育長
相馬 實	H 18. 12. 28	H 22. 12. 27	
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	
長谷川 均	H 21. 4. 1		
後藤 佳子	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	教育長
梶川 牧子	H 22. 12. 28	R 4. 12. 27	
原田 由美	H 25. 4. 1	H 29. 3. 31	
長井 良憲	H 25. 4. 1	H 31. 3. 31	
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31	教育長
黒田 弘美	H 29. 4. 1	R 2. 3. 31	
嶋野 道弘	H 31. 4. 1		
佐久間 佳枝	R 2. 4. 1	R 6. 3. 31	
飯島 希	R 4. 12. 28		
岡本 紘子	R 6. 4. 1		

教育施設配置図



V 資料 市立学校一覧

市立学校一覧

小 学 校

(令和6年5月1日現在)

学 校 名	校 長 名	教 頭 名	教 職 員 数			開 校 年	所 在 地	電 話
			校長教員	養護	事務			
川越第一	山 田 勇	平井 妙子	31	1	1	明治6年	郭町1-21	222-0308
川 越	新家子 直之	熊澤 美和	28	1	1	明治6年	郭町1-1-1	222-0309
中 央	福島 みどり	佐藤 暁香	25	1	1	明治7年	中原町1-25	222-0310
仙 波	金 井 進	佐渡 満好	32	1	1	明治27年	富士見町4-1	222-0195
武蔵野	小島 孝教	岩上 香純	32	1	1	昭和45年	むさし野14-1	242-1394
新 宿	浅見 浩子	井澤 剛宏	28	1	1	昭和57年	新宿町6-9-1	246-4227
大 塚	小林 弘幸	山下 高弘	23	1	1	昭和51年	大塚2-10-1	245-2929
泉	村上 重仁	根岸 亜希子	30	1	1	明治7年	小室463	242-3119
月 越	遠藤 千絵	岸田 拓郎	20	1	1	昭和34年	月吉町51	222-2261
今 成	竹内 一博	河内 祥生	19	1	1	昭和49年	今成2-42-1	224-3534
芳 野	生駒 義郎	太田 将史	18	1	1	明治6年	鴨田331	222-1264
古 谷	米塚 貴洋	河島 禎幸	22	1	1	明治7年	古谷上5465	235-0193
南古谷	馬場 雅史	池田 浩之 高柳 健二	41	2	2	明治6年	木野目1451	235-2150
牛 子	笠井 洋佳	入戸野 朋也	20	1	1	昭和52年	牛子418	245-6702
高 階	鴨下 正彦	岸田 初美	33	1	2	大正12年	砂新田58	242-0689
高階南	吉野 和仁	對馬 操	23	1	1	昭和45年	諏訪町12-3	242-7566
高階北	高村 勉	萩原 秀基	27	1	1	昭和48年	砂新田1-16-1	244-0988
高階西	齊藤 浩正	土井 和貴	26	1	1	昭和49年	藤間1102	243-6042
寺 尾	横山 敦子	内野 明光	21	1	1	昭和53年	寺尾979-2	245-9555
福 原	武蔵 昌行	岡島 光次	32	1	1	明治7年	今福508	243-4036
大東東	山本 敦子	中野 太	26	1	1	明治6年	豊田本4-16-1	243-3105
大東西	堀口 雪子	坂田 友	25	1	1	明治7年	山城32-5	243-3910
霞ヶ関	石井 知宏	菅井 克幸	30	2	1	明治6年	笠幡177	231-1303
霞ヶ関南	岸田 晴彦	高橋 由紀子	13	1	1	昭和49年	かすみ野1-1-4	232-0395
霞ヶ関北	大澤 崇	樋口 孝子	24	1	1	昭和44年	伊勢原町5-1-1	231-1968
霞ヶ関東	関根 努	澁谷 茂之	19	1	1	昭和50年	的場2735-2	232-4871
霞ヶ関西	原田 正則	佐々木 真広	25	1	1	昭和53年	笠幡3971-4	232-8500
川越西	浅見 久江	寺内 和広	24	1	1	昭和58年	川鶴1-5	231-0181
名 細	岩崎 佳澄	島田 亮	30	1	1	明治7年	小堤214	231-2216
上 戸	吉田 朋矢	小松 悦子	25	1	1	昭和51年	上戸390-1	232-7200
広 谷	川野 幸一	野坂 秀樹	20	1	1	昭和56年	下広谷558-1	233-3941
山 田	遠山 知子	小 峯 学	31	1	1	明治8年	山田167	222-2042
計	32校		823	34	34			

※教職員数は教職員定数を表す。

中 学 校

(令和6年5月1日現在)

学 校 名	校 長 名	教 頭 名	教 職 員 数			開 校 年	所 在 地	電 話
			校長教員	養護	事務			
川越第一	吉 田 基	原 田 浩 明	27	1	1	昭和22年	小仙波町5-6	222-1204
初 雁	矢 部 智 史	松 本 礼 香	32	1	1	昭和22年	宮下町1-21-3	222-0749
富 士 見	谷 口 泰 夫	田 中 正 徳	23	1	1	昭和24年	東田町17-1	242-0931
野 田	吉 川 恭 子	中 和 馬	19	1	1	昭和57年	野田町2-19-14	246-8484
城 南	山 原 伸 治	田 中 陽 一 郎	30	1	1	昭和22年	新宿町3-19-1	242-0978
芳 野	黒 須 淳 一	中 條 信 裕	13	1	1	昭和22年	石田本郷733	222-1265
東	江 原 誠	渡 邊 栄 二	23	1	1	昭和36年	小中居278	235-2731
南 古 谷	浅 野 聡	竹 内 久 哲	24	1	1	昭和58年	久下戸3721	235-2664
高 階	須 澤 美 和 子	赤 澤 秀 樹	28	1	2	昭和22年	藤間10	242-1010
高 階 西	斎 藤 信 行	稲 葉 知 己	17	1	1	昭和60年	砂新田2593	244-6741
寺 尾	齋 藤 淳 一	加 藤 健	23	1	1	昭和52年	寺尾1068	245-6701
砂	野 口 千 津 子	墨 谷 悦 史	21	1	1	昭和56年	砂260	242-6588
福 原	粕 谷 英 之	杉 田 明 浩	24	1	1	昭和22年	今福512	243-4140
大 東	長 田 茂 樹	永 野 貴 之	29	1	1	昭和22年	南大塚1-20-1	243-3738
大 東 西	小 金 井 幸 則	櫻 井 政 徳	19	1	1	昭和62年	藤倉1-1-1	246-7166
霞ヶ関	石 井 伸 明	大 野 拓 也	27	1	1	昭和22年	笠幡72	231-1302
霞ヶ関東	亀 森 智 子	白 根 彰 人	21	1	1	昭和52年	の場2706	232-4606
霞ヶ関西	田 川 一 義	森 谷 賢 一	23	1	1	昭和58年	笠幡3464-3	231-0188
川 越 西	大 澤 由 美 子	両 角 知 繁	19	1	1	昭和58年	川鶴1-1	231-0641
名 細	加 藤 将 信	神 山 稔	31	1	1	昭和22年	小堤14	231-2213
鯨 井	長 井 正 邦	和 智 正 悟	16	1	1	昭和55年	鯨井562-2	231-0255
山 田	守 岡 信 一	本 橋 裕 子	23	1	1	昭和22年	山田550	222-2043
計	22校		512	22	23			

特別支援学校

市立特別支援学校	肥 留 間 智 子	富 山 和 幸	23	1	2	昭和39年	宮下町1-19-1	222-2753
----------	-----------	---------	----	---	---	-------	-----------	----------

高等学校

市立川越高校	飯 田 敦	深 井 道 彦	55	2	7	大正15年	旭町2-3-7	243-0800
--------	-------	---------	----	---	---	-------	---------	----------

V 資料 市立学校施設の現況

市立学校施設の現況

小 学 校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積				1 人 当 たり 校 舎 面 積
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造 換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造 換算)	計	
川 越 第 一	5,070	126		5,196	7.8
川 越	8,088	41		8,129	13.9
中 央	5,030	48		5,078	10.3
仙 波	7,356			7,356	9.5
武 蔵 野	6,088	116		6,204	9.2
新 宿	5,434	105		5,539	9.1
大 塚	5,042	109		5,151	11.4
泉	4,895	81		4,976	9.4
月 越	6,396	38		6,434	20.7
今 成	4,004	223		4,227	11.7
芳 野	3,699	144		3,843	13.3
古 谷	4,859	92	70	5,021	11.5
南 古 谷	6,765	148		6,913	6.9
牛 子	5,374	78		5,452	13.0
高 階	6,551	131		6,682	8.9
高 階 南	5,222	120		5,342	12.8
高 階 北	5,375	143		5,518	9.4
高 階 西	5,169	179		5,348	10.4
寺 尾	6,054	103		6,157	15.0
福 原	7,146	94		7,240	10.6
大 東 東	4,487	173	20	4,680	8.7
大 東 西	4,529	489	20	5,038	9.0
霞 ケ 関	7,012	106		7,118	11.2
霞 ケ 関 南	4,544	250		4,794	22.0
霞 ケ 関 北	8,219	88		8,307	18.3
霞 ケ 関 東	4,653	93		4,746	15.2
霞 ケ 関 西	5,347	148		5,495	9.4
川 越 西	6,398	110		6,508	12.8
名 細	6,027	81		6,108	10.2
上 戸	5,137	124		5,261	10.1
広 谷	5,762	124		5,886	16.3
山 田	5,321	162		5,483	8.0
計	181,053	4,067	110	185,230	11.0

V 資料 市立学校施設の現況

(令和6年5月1日現在/単位：㎡)

学 校 名	屋内運動場 面 積	1人当たり 屋内運動場 面 積	建物敷地 面 積	屋外運動場 面 積	1人当たり 屋外運動場 面 積	校地面積	1人当たり 校 地 面 積
川 越 第 一	809	1.2	7,302	8,225	12.4	15,527	23.5
川 越	788	1.3	7,669	6,175	10.6	13,844	23.7
中 央	808	1.6	5,144	5,802	11.8	10,946	22.3
仙 波	809	1.0	6,876	6,013	7.8	12,889	16.7
武 蔵 野	809	1.2	7,150	9,263	13.8	16,413	24.4
新 宿	1,053	1.7	5,441	6,655	11.0	12,096	20.0
大 塚	859	1.9	5,829	5,980	13.3	11,809	26.2
泉	1,022	1.9	4,701	6,645	12.6	11,346	21.5
月 越	804	2.6	10,219	7,872	25.3	18,091	58.2
今 成	883	2.5	4,488	8,467	23.5	12,955	36.0
芳 野	829	2.9	4,911	13,822	47.8	18,733	64.8
古 谷	805	1.8	8,092	10,951	25.1	19,043	43.7
南 古 谷	793	0.8	7,691	5,733	5.8	13,424	13.5
牛 子	820	2.0	7,617	6,120	14.6	13,737	32.8
高 階	813	1.1	6,048	10,861	14.5	16,909	22.6
高 階 南	792	1.9	7,444	7,518	18.1	14,962	36.0
高 階 北	800	1.4	5,045	7,522	12.8	12,567	21.3
高 階 西	883	1.7	6,293	9,186	17.9	15,479	30.2
寺 尾	793	1.9	4,982	6,739	16.4	11,721	28.6
福 原	800	1.2	6,558	10,390	15.1	16,948	24.7
大 東 東	883	1.7	5,927	6,592	12.3	12,519	23.4
大 東 西	803	1.4	6,966	7,553	13.6	14,519	26.1
霞 ケ 関	841	1.3	9,788	8,904	14.0	18,692	29.4
霞ケ関南	738	3.4	7,690	7,637	35.0	15,327	70.3
霞ケ関北	1,476	3.3	14,573	9,488	20.9	24,061	53.0
霞ケ関東	839	2.7	4,830	8,884	28.5	13,714	44.0
霞ケ関西	803	1.4	5,636	7,629	13.0	13,265	22.6
川 越 西	1,053	2.1	9,818	12,542	24.7	22,360	44.0
名 細	813	1.4	6,321	13,123	21.9	19,444	32.5
上 戸	793	1.5	4,136	10,159	19.6	14,295	27.5
広 谷	966	2.7	6,728	7,230	20.0	13,958	38.6
山 田	1,056	1.5	10,451	9,334	13.6	19,785	28.8
計	27,836	1.6	222,364	269,014	15.9	491,378	29.1

V 資料 市立学校施設の現況

中 学 校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積				1 人 当 た り 校 舎 面 積
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造 換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造 換算)	計	
川 越 第 一	5,408	459		5,867	11.3
初 雁	6,717	144	50	6,911	13.8
富 士 見	5,425	239		5,664	15.4
野 田	6,245	436		6,681	23.7
城 南	5,589	451		6,040	10.4
芳 野	4,057	186		4,243	29.7
東	5,597	472		6,069	16.7
南 古 谷	5,883	423		6,306	13.2
高 階	6,014	47		6,061	13.0
高 階 西	5,381	409		5,790	20.7
寺 尾	6,269	118		6,387	16.5
砂	7,020	580		7,600	19.3
福 原	5,663	403		6,066	15.0
大 東	6,598	350		6,948	12.3
大 東 西	6,155	109		6,264	20.1
霞 ケ 関	4,453	672		5,125	11.8
霞 ケ 関 東	5,537	185		5,722	17.9
霞 ケ 関 西	7,443	113		7,556	20.3
川 越 西	6,252	423		6,675	20.4
名 細	5,547	396		5,943	10.8
鯨 井	4,614	90		4,704	15.9
山 田	4,555	444		4,999	14.0
計	126,422	7,149	50	133,621	15.4

特別支援学校

市立特別支援学校	1,372	413		1,785	38.8
----------	-------	-----	--	-------	------

高 等 学 校

市立川越高校	17,603			17,603	21.2
--------	--------	--	--	--------	------

V 資料 市立学校施設の現況

(令和6年5月1日現在/単位：㎡)

学 校 名	屋内運動場 面 積	1人当たり 屋内運動場 面 積	建物敷地 面 積	屋外運動場 面 積	1人当たり 屋外運動場 面 積	校地面積	1人当たり 校 地 面 積
川 越 第 一	766	1.5	6,752	13,629	26.3	20,381	39.3
初 雁	1,320	2.6	14,600	11,290	22.6	25,890	51.8
富 士 見	789	2.1	7,137	17,565	47.7	24,702	67.1
野 田	1,455	5.2	10,870	17,906	63.5	28,776	102.0
城 南	794	1.4	9,242	14,296	24.6	23,538	40.6
芳 野	810	5.7	3,909	9,605	67.2	13,514	94.5
東	813	2.2	9,401	12,016	33.1	21,417	59.0
南 古 谷	1,449	3.0	11,154	17,474	36.5	28,628	59.8
高 階	793	1.7	6,945	10,240	21.9	17,185	36.7
高 階 西	1,435	5.1	13,318	15,960	57.0	29,278	104.6
寺 尾	794	2.1	7,105	12,682	32.9	19,787	51.3
砂	909	2.3	10,647	20,566	52.2	31,213	79.2
福 原	804	2.0	12,645	12,560	31.1	25,205	62.4
大 東	813	1.4	9,841	15,575	27.5	25,416	44.8
大 東 西	1,436	4.6	10,304	13,386	43.0	23,690	76.2
霞 ケ 関	817	1.9	11,203	11,812	27.3	23,015	53.2
霞 ケ 関 東	809	2.5	7,538	13,373	41.9	20,911	65.6
霞 ケ 関 西	1,409	3.8	12,580	14,645	39.3	27,225	73.0
川 越 西	1,453	4.4	12,305	13,823	42.3	26,128	79.9
名 細	818	1.5	8,819	11,384	20.7	20,203	36.8
鯨 井	910	3.1	9,312	13,053	44.2	22,365	75.8
山 田	789	2.2	6,845	15,879	44.6	22,724	63.8
計	22,185	2.6	212,472	308,719	35.5	521,191	59.9

市立特別支援学校			1,160	2,000	43.5	3,160	68.7
----------	--	--	-------	-------	------	-------	------

市立川越高校	3,799	4.6	13,612	27,437	33.0	41,049	49.4
--------	-------	-----	--------	--------	------	--------	------

V 資料 児童生徒数と今後の推移

児童生徒数と今後の推移

小 学 校

(令和6年5月1日現在)

学 校 名	令和6年度					令和7年度以降の児童数の推移		
	児 童 数	学 級 数	特別支援学級 児 童 数	特別支援 学 級 数	合 計 児 童 数	7年度	8年度	9年度
川越第一	640	21	22	4	662	636	634	615
川 越	553	18	31	5	584	562	553	522
中 央	476	17	15	3	491	474	453	440
仙 波	756	24	15	2	771	743	729	732
武蔵野	643	22	30	4	673	676	650	629
新 宿	584	19	22	4	606	611	564	537
大 塚	432	15	19	3	451	469	453	448
泉	493	18	34	5	527	545	546	548
月 越	293	12	18	3	311	332	336	353
今 成	358	13	2	1	360	360	357	343
芳 野	285	12	4	1	289	271	251	222
古 谷	412	13	24	4	436	404	403	375
南古谷	966	29	30	5	996	922	885	858
牛 子	404	13	15	2	419	410	399	384
高 階	722	23	25	4	747	735	725	704
高階南	399	15	17	3	416	431	413	415
高階北	574	19	15	3	589	624	633	620
高階西	488	17	25	4	513	526	522	515
寺 尾	391	13	19	3	410	409	386	374
福 原	661	22	25	4	686	655	645	647
大 東 東	519	18	16	3	535	548	561	557
大 東 西	546	18	11	2	557	504	484	470
霞ヶ関	604	19	31	5	635	631	613	573
霞ヶ関南	206	8	12	2	218	208	206	190
霞ヶ関北	432	15	22	4	454	437	421	408
霞ヶ関東	303	13	9	2	312	302	300	290
霞ヶ関西	565	17	21	3	586	552	491	459
川 越 西	502	18	6	2	508	447	428	399
名 細	571	19	27	5	598	576	572	535
上 戸	511	18	8	2	519	520	503	510
広 谷	353	13	9	2	362	348	317	298
山 田	664	22	23	4	687	660	624	607
計 32校	16,306	553	602	103	16,908	16,528	16,057	15,577

※特別支援学級児童数・同学級数は、その左の児童数・学級数には含まれていない。

Ⅴ 資料 児童生徒数と今後の推移

学 校 名		令 和 6 年 度					令和7年度以降の児童数の推移		
		児 童 数	学 級 数	特別支援学級 児 童 数	特別支援 学 級 数	合 計 児 童 数	7年度	8年度	9年度
学 年 別	1 年	2,591	89	85		2,676	2,615	2,459	2,367
	2 年	2,576	91	87		2,663	2,676	2,615	2,459
	3 年	2,692	93	105		2,797	2,663	2,676	2,615
	4 年	2,715	91	132		2,847	2,797	2,663	2,676
	5 年	2,826	98	104		2,930	2,847	2,797	2,663
	6 年	2,906	91	89		2,995	2,930	2,847	2,797

中 学 校

(令和6年5月1日現在)

学 校 名		令 和 6 年 度					令和7年度以降の生徒数の推移		
		生 徒 数	学 級 数	特別支援学級 生 徒 数	特別支援 学 級 数	合 計 生 徒 数	7年度	8年度	9年度
川越第一		514	15	5	1	519	567	586	633
初 雁		472	13	28	6	500	510	500	517
富士見中		351	10	17	3	368	384	383	389
野 田		276	9	6	1	282	284	312	331
城 南		563	15	17	3	580	577	597	610
芳 野		143	6			143	142	165	171
東		347	10	16	3	363	354	334	322
南古谷		476	13	3	1	479	519	543	528
高 階		448	12	20	4	468	448	435	438
高階西		277	8	3	1	280	267	293	297
寺 尾		378	11	8	2	386	391	410	448
砂		393	11	1	1	394	391	376	412
福 原		394	12	10	2	404	409	415	403
大 東		555	15	12	2	567	547	531	544
大東西		309	10	2	1	311	329	289	295
霞ヶ関		410	12	23	4	433	430	429	412
霞ヶ関東		311	9	8	2	319	339	330	326
霞ヶ関西		364	11	9	2	373	397	414	391
川 越 西		326	9	1	1	327	339	333	338
名 細		527	15	22	4	549	520	524	535
鯨 井		295	8			295	290	276	287
山 田		339	10	17	3	356	390	396	383
計 22校		8,468	244	228	47	8,696	8,824	8,871	9,010
学 年 別	1 年	2,705	79	88		2,793	3,077	3,001	2,932
	2 年	2,874	83	80		2,954	2,793	3,077	3,001
	3 年	2,889	82	60		2,949	2,954	2,793	3,077

※特別支援学級生徒数・同学級数は、その左の生徒数・学級数には含まれていない。

特別支援学校・高等学校

(令和6年5月1日現在)

学 校 名	1 年	2 年	3 年	合 計 生 徒 数
市立特別支援学校	16(2)	15(2)	15(2)	46(6)
市立川越高校	280(8)	278(8)	273(8)	831(24)

() 内は学級数

V 資料 小・中・高・特別支援学校教職員の数

小・中・高・特別支援学校教職員の数

小・中・特別支援学校教職員の数

(令和6年5月1日現在)

(区分)	校 長		教 頭		主幹教諭		教諭・講師 助教諭		養護教諭・ 養護助教諭	栄養教諭・ 学校栄養職員		事務職員		用務員		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小 学 校	23	9	24	9	9	6	313	536	43	1	6	10	25	14	6	394	640
中 学 校	17	5	20	2	3	2	264	222	24	0	3	10	16	16	4	330	278
小 計	40	14	44	11	12	8	577	758	67	1	9	20	41	30	10	724	918
特別支援学校	0	1	1	0	0	0	8	13	1	0	0	1	1	0	1	10	17
合 計	40	15	45	11	12	8	585	771	68	1	9	21	42	30	11	734	935
男 女 計	55		56		20		1356		68	10		63		41		1669	

※兼務者を除き、育児休業者、病気休職者等を含む。

※学校基本調査による。

高等学校教職員の数

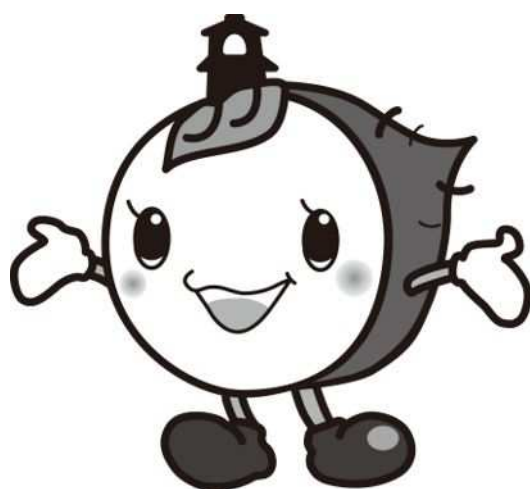
(令和6年5月1日現在)

校長	教頭	教 諭		再任用教諭		事務長	事務職員		用務員		計		
男	男	男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	女	計
1	1	23	6	9	5	1	3	3	2	0	40	14	54

※臨任教員、非常勤講師、非常勤事務員及び非常勤用務員を除く。

川 越 市 の 教 育

令和 6 年 7 月
発 行 川越市教育委員会
〒350-8601
埼玉県川越市元町 1 － 3 － 1
TEL 049-224-6074（直通）



川越市マスコットキャラクター

と き も